招墾局 を踏して、

門における日本移民の側端なる無

連絡して移民事業の意

招墾局を設置

日本移民助成の

和、 
た統語する新語三江省公署で を嫁な統語する新語三江省公署で をなった統語する新語三江省公署で をなった。

日午前十一時低な終へて過収

『ロンドン十六日發國通』ウオル

再開日取纒らず

系の自電派が薫内服清な鳴へて進 意な破滅に導くものさして舊政方 意な破滅に導くものさして舊政方

直接行政關係を有するが、同公署は日本珍民について顧る重要なる

米國の海洋政策轉向

英米兩國間の國交に影響

派對立

内紛激化の危機

通常議會を控

一氏(彌生會幹事)同

メリカ商船除に對する海軍の保戦國この衝突を避けるため、ア

米代表部と

内給は機裁派さ

若も斯かる運動が突続に出現する野立関係を漂原せんさするが如く

日英對立

ないて直ちに戦争に懸異な以て直ちに戦争に懸異な以て直ちに戦争に懸

を へるさ、この際統殊戦略は1今後 へるさ、この際統殊戦略は1つき英

南軍司令官

二、廿六日

選り、総つて直に営廷府に銀内の という、総つて直に営廷府に銀内の という、総つて直に営廷府に銀市の という。

凱旋将軍 さして離婚す

信任狀を捧呈

**兩洲國皇帝御待兼ね** 

なった

本 「東京特電十七日發」 理 これ可能であることで、上層電像 つて徹底能に不 を 「東京特電十七日發」 理 これ可能であることで、上層電像 こって徹底能に不 を 「中央の数に変素の単記動物に對し 後級内様さしては現内閣の重大使 な耐め、これが の事業省に波及と政界の単記動物に對し 後級内様さしては現内閣の重大使 な耐め、これが の事業省に波及と政界の単記動物に對しるが、 一般の担何に描らす第六十七論會に 後に地方見官の の事業省に波及と政界の単の重視のの形で、一般の担何に描らす第六十七論會に 後に地方見官の で かられた管像の政界に對する革新 作の如何に描らす第六十七論會に 後に地方見官の 要がは、一次の対象の表で、 一般の地域なる次意を促してゐるので ひ動物能政界至 がは、一次の対象の表で、 一次の動物を対象をして、上層電像 こって徹底能に不 で の事業者に波及と政界の単の主義のが、 一般の主義をして、上層電像 こって徹底能に不 で の事業者に波及と政界の単の主義をは、 一次の動物を政界を で の事業者に波及と政界の単一で 「大人」を で 一次の動物を で 一次の動物で 大人 一般の で 一次の動物を で 一次の で 一次の で 一次の動物を で 一次の で

帯びて來たやうである が異常の臓心を寄せてゐるこれら

時半新京都、同日直に新藤野市会なは新佐南大將は二十五日午後二

議會解散氣機

劃期的政界の革

新官僚

労力の動向

をなすべく決意

殿範圍に亘る地

1 軍萬勝の久原氏に引持られて経火 で原氏の進出には經繁反繁してぬ で、鈴木線裁に贈られて同時に が原氏の進出には経繁反繁してぬ

あるため、一種のチレンマに関り めっため、一種のチレンマに関り 配から鈴木機器を排除しても毛を

文三氏C三中井新京支店

藏氏 (大島洋行支配人) 東ホテル投宿

ながら驚の行末を心配して ふ態度である、され

は先づ幹部の陣客を立て直流

助氏(陸軍一等主計

保護される於勢にあり、在高期人 外務省において研究しつ、ある高 川圏における治外波権服験問題は

し、或は關東州の返還にまで

及せられて

いの趣きにて、全個大使養低の日 ・ よ緊急を要する秋、新低南大将の ・ よ緊急を要する秋、新低南大将の

(東京特電十七日發)

法權撤廢·附屬地返還

感よ促進の機運到る

關東州の返還にまで及ばん

對滿國策論議の焦點

より日満供樂部に在哈要人多數を ・ はのでシートでは十六日 ・ はいだが、山西理事一行は十六日 ・ はいだが、山西理事一行は十六日 ・ はいだいで、一般の時では、一般のでシートでは、一般ので ・ はいだいで、一般のでは、一般のでは、 ・ はいだいで、一般のでは、 ・ はいだいで、一般のでは、 ・ はいだいで、 ・ はいだいで、 ・ はいで、 ・ はいでで、 ・ はいで、 ・ はい

さま張してゐるのに

同聲明

條約廢棄通

告に言及は許さめ

外務當局の要求

マス体會に入るは「尚武氏を本邁中にロンドンに派し来しやう、豫備會」な搬けてゐるので、駐佛会大使佐藤

輸佐せらむる事に決定したが、

更に現會談な てゐる ならわさか

七日さなる見込みで 中備の都合上之が公

0

G

大連番音 經長崎鹿兒島行

鹿見島着 十二月廿二日前十長 崎 着 十二月廿二日正

日本郵船大連出張所

る丸船客に門司

のため派遣

佛大使

物を命じて出直し

12-2-C

ら、学しんで 自由に書けたが を も、楽しんで とが

公論

新年号は

## 新連載五大小說 大縣資幸運の星だりでも出来る離白いやさし 正月らしい楽しいにリーと良か 笑ひをさそふ家庭 ・ 実を置いて、家庭派の寄い種明し、その他漫 家代験の掛合はなし、天脈の寄い種明し、その他漫 実代験の掛合はなし、天脈の寄い種明し、その他漫 要です。 事聲氏の漫談、 馬索の客館、 文代三と 娯楽室です。 事聲氏の漫談、 馬索の客館、 文代三と チプトから傳はり、代々たる千古の奇響「神」になったる千古の奇響「神」に 林美美子

ーウ・ファミリ・カジ

からぎられ

家庭日記 讀む日記 四六版 二百二十餘頁

三十錢 日記出版界の最廉價

美容 衛生 記事滿載文學 趣味 流行 家庭

近江七一 近江八匹町五

直接恐行所へ

鮮人移民の

斡旋機關を設置

總督府の手により

質業部で準備に着手

び際係を国常に襲撃することにな 本年度より同公署内に實業職を新 本年度より同公署内に實業職を新 で完備なものであり、これが為め 實業廳な機上野に

においても機領事館で交渉の結果においても機領事館で交渉の結果

多に本際され、その上で要表の運びでした。 というというという は、 一本の中央の は、 一本の中央の に ない、 これの ではないから から なん事となるのではないから から なん事となるのではないから から なん事となるのではないから から なん事となるのではないから を した。 定然や本社所在地出資者等に して は、 定然や本社所在地出資者等に して は、 定然や本社所在地出資者等に した できるいるのではないから ない は、 できると できる して できるの しょう はいから と できる と 登記事務取扱延長

『寧線處女列車

運河を開墾する。

記

青空士官

0

花

日本を攻むるにはパナマ運河で

米國の所謂渡洋策戦もい

露を厭ふ女

白井喬一

野麥の唄

を な立の順番が米國明に宇建り にかたち、これも収穫の少い倫敦

けさ寧北に着く あす開通式を行ふ

分終細か亡機だらう。 粉碎された筈の欧民職機がまた

北慰殿事物所構内に於いて施殿者

廿六日頃公布

春 0

床

き

は?

《浪速町所見》

(1) 安全第一」 鹿を追

一次空前の比較さらて有終の 今次空前の比較さらて有終の で大変があるがため多少程連 でで、髪加着の心得を弦に披 のが、髪加着の心得を弦に披

ふまでもなく音人同志の最も禁婦

にも無理な注文から知れのが、

の態度を保持することは一寸禪僧。鳴る心臓の鼓動を誘ひ、沈着冷靜、

に猛獣を追ふ時はいやが上に

港前海務局競換官が搬査の結果、 ・ 大に天然程患者が襲見された、同 ・ 大に天然程患者が襲見された、同 ・ は、一 大に天然程患者が襲見された、同 ・ は、一 大いで、入

の天然疲惫者に海移局常局は破獄が南端にかけて不連續であった、これから天然痘の流響は午前三時半頃から止みを大消毒を行った、これから天然痘の流響は午前三時半頃から止みを大消毒を行ひ、また寒経客に魅って居る、寒天観測所では誇る

刀劍鑑賞會

元子爵家 徳蔵

を主催の刀剣隊列 変東ホテルで

穏の連れ見二歳の巧見當が真性の乗船の山東省離山駅王家駅、尹生

奉天の降雪

降雪で奉天全市は自一色に彩られ

此の監各自の最も無心の注意な促

いふが、二六時中「我婆

安全

参加者の心得を說く

の事で、時を移さず一味の懐塚に 組織の擴大強化を闘りついわりさ

灰幕病に反日を標榜する不運搬が墜め入手せる情報によれば、市内

日

一官公警の爆破等の計畫ありさて官

打切り一件書類な特別軍法會議に

部記事を解禁した

圖們排日會の責任者全光勳ら

憲兵隊に捕はる

の織切日を徐たずに來る二十日限り参加申込を締五十名に倍加する狀態となったため、來る廿五日を注意を喚起し、參加申込者殺到して早くも定員驟行する本社試儱の日滿縣合搖驟狩大會は、日滿稀獺祭の異常な 日林省東部の密林地帯に於いて 締切世

團長に長谷部少將 び準備の都合から多數の参加を受け容れるここは困難であるため いふべき此の催じの遂行に萬遺憾なきな期する上に於いて統制及 ば、それに越したここはないのであるが、満洲に於いて続砂さも 切ること」なった、固より希望者全部の参加が出来れ 遺憾ながら豫定を早めて申込など切るわけである

満期兵けふ歸還

律子さん 凱旋した

氏を幹事長に推薦し、本社及後援 推舉するに決した、同將軍は先年村田本社長を副會長に、逸見勇彦」り、陸軍少将長谷部照督氏を之に

統制上最適任の勇將

日露の役別頭皇軍の 日露の役別頭皇軍の 作戦を有利にするため郷標機破の使命を りのである。 思ひは同じ銃殺指揮官 シ将軍と劇的對面

滿洲國總務願長な會長に 日藩猛賊狩大會は既報の

日本社に於ける準備協議會の離上

の準備を着々進めてゐるが、十七の鐵路總局、鐵道部に於いて一切

古代地方に於いて部隊を奉ねて原教が代を行った男将であり、同地財討代を行った男将であり、同地財討代を行った男将であり、同地財討代を行った男将であり、同地財討代を行った男将であり、同地財討代を行った男子を関長しておいて部隊を奉ねて呼ばれば、「大きな神」という。

及日不逞鮮人共匪

を表している。 一年の 大面から贈られた花葉に埋しれった。 大面から贈られた花葉に埋しれった。 大面から贈られた花葉に埋しれった。 大面から贈られた花葉に埋しれった。 大面から贈られた花葉に埋しれった。 マ来朝中の驚時の銃器指揮官シワク素で消えた軍事揺底六器士の一人権用省三氏の靈を慰むべく、選ばの家で消えた軍事揺底六器士の一人権用省三氏の霊を慰むべく、選ばの家では、ハルビン郊外 年式な閉ちた 聖徳會の施飯 二十二日から開始

子御供来な以て、失業者教祭の一子御供来な以て、失業者教祭の一子御供来な以て、失業者教祭の一子御供来の通り船衞太 端さして毎日午前九時より同十一 施観するさ共に教務部に於ては時時迄、午後三時より五時迄の二回

ンの中に讃繹あつて頭山漸載より子さんの肩に手をかけ、劇的シー 年の横川氏の面影な偲ぶが如く律 贈られた弔辭朗讀わり、午後三時

手眞似·足信

判官夫人殺害事件の實地檢證は十 犯人は平無で 場面を買地に

丸に眞性患者 新年特別放送新年特別放送 で手演似、足演似で説 で手演似、足演似で説 で手演似、足演似で説 、大連廣瀬各放送。

6 0 4

天然痘船<sup>;</sup>

港

と 長四尺さ云ふ家刀で、外に尚百三十餘點の出品わり入場館意で鑑定 あり、就中相州秋廣は目方三世 相州秋廣の四刀で 田氏嚴父電々會話西田

り勝である。例へば自己一人がス と く自我的権威を押し易き傾向があ と は 他人の迷惑は遅にお暢なひ るさも笑つて しる雅

上にも紳士道を守りたいもので他人の快感を傷けぬやう、いやが 本 天 一新 京 零下三 新 京 零下三

それは起居進退悠々自は戦骸温験の臨地に見

「スポー

ーツマン





體の御用は無料にて御相談に應じ

TANK THE PROPERTY OF THE PROPE 滿洲日報(廣告部 支店 新京吉野町一ノニ三奉天江ノ島町千日 話四四九一

3 お 月 お

各種變りドレス地豐富取揃、 大連連鎖街 バ地、和服コ

けふ初の準備協議會で 日に繰上げ

べき数手の伸び方さいふべきで長の要職な帯びてゐた事は戦慄す

機を鼓吹しついめつた、現に脾に以上十名を整生さし暗々種に反日

全は

の鑑賞に御供機を擦け事皆祭を執っ

滿洲國々歌を

カナダからも

照會の手

紙來る

阿久津、中西、長崎各部隊高期兵ル十七日登國道』瀧○劉部下郷、 部下及川、総原献部除第二次満別 0000名は十 四部隊も出發 式は十七日午前八時四十分補 一路内地に凱旋した

所持金全部をカ

ード階級に寄附して

るヤク

ザの服毒

悲観し、同夜は強か酩酊して時宅

不同情

日午前八時四十 所持金全部を設定力

立渡瀬馬之助方山 三殊勝な遺響を

ド階級に寄

方面に就職の

| 類になっても起きて來ぬので家人 蒲風の

中で苦悶し枕元

佐雄は鳥之助の甥で、郷里の中歌 た総集生命は取止める模様である

郷里の中學 意見もたさころ極度に 素日朝叔父がその不心 遊びに耽るやうになつ

最近年は自暴自棄さなの手を伸ばしたが思は た時富士

船中枕探し

新品

置時計

灰指

血輪

レコード

双眼鏡 莨セツト 腕時計

北方海上にさらかゝった際、同船に飛び込み投身自殺を計つた、直に飛び込み投身自殺を計つた、直 一時頃帽山島を去る約一浬の日大連入港の華山丸が十六日

**価値を** 

似て實演する犯人

八殺し實地檢證

押人の一部を焼い

を手供が弄んだためらしい

商店協會主催一千夏景品付 始末 の御贈答品揃 大連 興田詩 計店

但し書音器、寫眞機には組合規定にて券進星御容赦十五日より併せて日の丸國旗福引附特別賣出し十一千圓景品附歲暮大賣出し中 寶石山 蓄 在 音 瓶

凱旋の勇士を 出迎へませう 十八日午前七時卅五分大連驛着

た。 
「既に世界の数ケ國より服舎されて 
「既に世界の数ケ國より服舎されて 
「既に世界の数ケ國より服舎されて 
「既に満洲國々歌の繁譜を送 
「では卑滅満洲國々歌の繁譜を送 
「では卑滅満洲國々歌の繁譜を送 
「ないまれて 
「ないまれて 
「ないまれて 
「ないまれて 
」 
「ないまれてて 
」 
「ないまれてて 
」 
「ないまれてて 
」 
「な 件の謎解かる

水福税の皆力某の證言で過失死。中であつたが、同夜深更に至り

荷馬夫の墜死

良 商 品

御贈答用ごして嚴選さ

御進物品の御用は 絶對に御信頼の出來る浪華洋行の商品 浪華洋行へ

用は 良く 安く 豊富を信條さんて居りま奉仕に萬全を期して居ります 御進物品の御蔵末に際しあらゆる點に御滿足を戴けます樣 東洋行へ仰付けの の程

金壹千圓景品附賣出し 開催中

大田中での大大の子田子

速

町

浪

讀者優待券 (一松)

護者優待券 (一枚)

滿洲日報社

滿洲日報社

洲

帝國劇場獨占封切三円

空天國

B

會費一般[階下七十錢

讀者 階下五十錢

映樂館にて畫夜三回・目下上映中

わけはありませんし

観宴さまた、お連れくださ

お素の部屋に飛込む、そして桜村では を大いサーや美子、製生松村、村田 中心上水 中心上水 中心上水 中心上水 中心上水 中心上水 中心上水 中心上水 中心上水 中心上が表現の水上心中未 がい、お気を取っ がい、お気を取っ を洗粉葉さして がい、お気を取っ を表れて同宿の はなが、そして桜村で で、お気が紹ばれ、村田

誰れがな

れがなる

「松竹蒲田の懸賞募集」

おてさうに思はれない―8― 一般ファンには齢り

ゴのセレナ

梅喜臭東卢 代 籌 盤三田林雲

三

さ小

常田電船 前田

配出 岩湖

ない濡れんには、雪がまる。

濫つ

につかへる師の君が、嘘を仰し

世界集中である 松竹本戦官監部では瀬田名號「奥 松竹本戦官監部では瀬田名號「奥

ブンブクチヤガ

**芸谷山號** 會員

封切

建設

J

々

同時上映の二大特作映畵

森師子特別出演

阿彌陀時雨

月長 曲 木知族(パッパ書)パッパ書

メリヘル 指 集圏

脈うる。楽うる。楽うな

洋楽レコード

前奏曲ホ

界四交響曲

歌劇「カルメン」

慢則

品所

開

設

ルガン

四百五十回」。

(御申越

所

人がおけていることには国際はよいでは、これには国家をははなける

紅札の部

三割引

V

140

L

20

パイプオルガン暗器 建一級 国

で急駆下さい

入連市近江町四七(Mg Mat 50 年 100)

ゆるする

日

「建設の人々」は大連上映後は沿れるため、十九日限りて經野日延

べは不可能であり、又再上映し明

愛護者を始め一般映畵ファルに入るもので見られてる

ンは是非この機會に観賞されたい

本社後の下に民下感覚館で公際・中の第一帳部出第一回大作品「慰りない」と、を聞けたなる解説書に連日滿真を願ったで、を聞けたなる解説書に連日滿真を願ったファンも多時は一年後七時滿真さなつて、を聞ける込み時より既に満真の感況・中の第一帳部は一年後七時滿真さなつて、大ファンも多時に上つたで、一方である。

総なく物語りを描いてる

神の方へあるいて行つた。 耐戸のさばる音がしてあた。 を楽になっても、一般なは、眼をで変は、地きだして、そつこ庫を変は、地きだして、そつこ庫を変は、地きだして、そつこ庫を変は、地きだして、そつこ庫を変は、地きだして、そつこ庫を変は、地きだして、そつこ庫を変し、

來る十九日限り

その後は沿線で新春公開

映樂館で讀者優待

中来滋の相手鶴次郎で伸よくする

の空

れまでの物語りは非常に更

建巡

年九和 「なにを笑ふ?」

てはないか ざこへ、お立ちでござい

さうかしちゃし

もつかないさいふのであ するこ、山門を降りたこころの で するこ、山門を降りたこころの ばん後に尾いてあるきだした。 ががけない 観宴が、 様の音のいち がより はん後に尾いてあるきだした。 水・ゴイクン 建設の人

日まとなって

V

(可認物便郵種三第)

(77)

おや、おまへは、

・ 東架を起って來て でも、だめてございます。またになるはずがあるものですかしになるはずがあるものですかしいを養斑は、ほんさにしないのでを養斑は、ほんさにしないのでなる。山の潜行にたへられるはずれるでからざるものであるから、 明れを破つては、摩主さして、一

花治 書作

三人の弟子は、かひがひしく身をかためて、剛奮の供について歩 一同へ説別を告げた。 「歸れ」

| 観覧が、部屋をのぞいた。

で、 第子僧にちが、 止めてぬる で、 第子僧にちが、 止めてぬる で、 第子僧にちが、 止めてぬる で、 第子僧にちが、 止めてぬる で変は、 第子僧にちが、 も、 苦笑をうか で、 下はて来て、 師の挟をつかまへ いがけて来て、 師の挟をつかまへ っても、参ります」

の着や、入室して、年年や一年にしなし、又、擬さして、年齢もゆか ろは、御小僧なぞの行け 「窓触ちやない。駅山さいふさ

どこへ行くつ 二月

日

發賣

. 0 水菜の直祭 Ø

木光 太郎 郎介

十四 差して 回 差して 回 進して 可 場して 可 場して

富士月子

復花亭 綾太郎

日井梅鹭

世界的 奥田 百世界的 奥田 百世界の傑作を からたちの花 夏三が

丰

箱美

流行歌歌きの がき ~3 漢草 メ 香東海林太郎 東海林·渡 辺子

戦車プルース 映画「三人姉妹」。 藤田稔

記錄破りの

--------奉天滿蒙毛鄉 百貨店

上映時間

超滿員



屋食 百科

R 國天空青版料目 門 樂 映

川の冬

是非見て頂きたい問題の大名畵見ましたか、まだですか、一度は

トオ

建設

ピムロコ

正月新譜の先陣

益々

好評



意風九十級ヨリ

元賣發造製 店支連大店ーヒーコ村木

暮鄉 お正月餅の御用命は 淡路町 喜久屋 0 七

自動車學生募集 大連自動車株式會社指定養成所 (電話八九三五) 9 7

內

歲

贈答品賣迪

暮

大連出張所

挿じし

(聖路心)日本橋葉号

ラクダ毛布、ロシア毛布、毛織物洋服、洋服地、ラクダメリヤス、純緑春絢贈答品には是非滿葉毛織品を御利用 三十 十<sub>五</sub> 日日ままでも

ロシア毛布、毛織物各種、ラクダメリヤス、純毛メリヤス 上げます

御監答は是非月 所強真御徳用かつと生記さ MISSHIM SALADOIL

特に 明十八日 一がよったのは 一ができったのお師と 一がなるりますのものお師と 一がなるりますのものお師と からうまで がにお願味することが にお願味することが れて明日お夢し下され 全商品 紅札の知 年末の特別見切賣出し

よい回角になっていているとうが、一日のからは

上げなさらずにお除りのお客様も楽山あります様子、恐職の到りに立た承りますため混雑版しまして、揺魚御来店下さいましてもお覧立を承りますため混雑版しまして、揺魚御来店下さいましてもお覧 特にお願申す事に致しました。昨日今日の不行屆を御客存じます。そのお詫さして、明十八日午前中だけ本日の

松平

最寄蓄音器店にて是非御買上願ひます

淡谷のり子 晃 晃 晴

公式一大四 〇八八六三 二八一大七 ○八八大さ 中野

傑作揃ひ

九三五年

0

○八八六九

流行歌 流行歌 ジャズ ジャズ

洲影てと

流行歌

浦鹽積今年

度特產

廿七萬趣に達せん

昨年より五萬五千瓲増

金額にして三百五十萬圓

特產物運賃不振

船腹過多の|近海方面

八旺盛に反し

29 四

推移しからであったが、

るなご近海運賃の先離見越して、

を発れなかった、殊に整御方面 は豆腐の状態を出があったが背寒。 は豆腐の状態を出があったが背寒。 は豆腐の状態を出があったが背寒。 は豆腐の状態を出があったが背寒。

地向豆粕が出墾り期に入るので

なかった

戦さんがして新興國に相應 奥な読致して漸興國に相應 大部では、各種産 では、各種産 では、各種産

記したのであった、然しながら一 運動率は低迷聴版の響に推移する際では軽えず神経艦を出す盛況を たける場入闘 年級の値下りによる大量取引を見まる方とがは軽えて神経艦を出す盛況を た以降は確さ不繋の場際に在つて

先づ近梅方面に就て

に新春を迎へた 阪神、横横方 順行 大説の戦で、 大声に 数で見る さ 足 順神

織った。

を見れなかった

年末期に入つたのこで 盛 況を呈 標の敷蔵は左の如く新敷出廻りさ十一月中の大連移出入印料および

改善委員會

移出入白米

並に籾の數量

金額も例年當月さしては最高で

明瀬塔を呈し之を前年同月

百十八圓餘の増加で敷

一七七、八五七六版 三五九、九八五七六版 四八四五六版 四八四五六版 四八四五六版

五五、〇五五面

羅津、清津兩港に

滿洲國稅關

明春設置の豫定

地場蝦の

豊漁で

百萬貫突破

十一月中大連魚市場取引高

創設以來の記錄

さなつたが、更に十

新大豆一萬一千鹿に塗する鎌定で をである。 をであるが、これ の増加を見る鎌穂では二十七萬 の増加を見る鎌穂では二十七萬 の地加を見る鎌穂では二十七萬 月中の同港積取は入港船十二隻 が三百五十萬國に達する見込 の収益増加廉想は日本金に換

込で館大豆のみは一股液を告げ

ロン輸出組合では十三日午後三時一『大阪十四日愛園通』日本糸染サ

にも統制を要望

仲立人店舗に

馬棧業者を收容し

家畜診斷所も設置

新装成つた<br />
家畜市場

統制を協議

ロンの輸出

が続ても輸出総糸布同歴館で戦合 機の認可电談並にアウトサイダー 機の認可电談並にアウトサイダー

七萬姓に塗する

年同月に比較すれば左の如し た漁場の關係上航海製を減少したが で一航海電り漁獲製を減少したが で一航海電り漁獲製を減少したが 比較增減 場取引せらめること、なり、 叉別の 機変に合格したもの、みな人 相場を建て、生産 根場を建て、生産者の神盆さ溶敷をの下に響質、相對質及び変換三者の形引を含さらめ公正する標準をの下に響質、相對質及び変換三

大連民政署成 今日まで監 第に馬稜業者さいふ仲介人が各 第に馬稜業者さいふ仲介人が各 第一場がなく香爐礁や馬車東容所 を認の家畜 公三四城、三〇キュ入六〇城、棚 《大三四城、三〇キュ入六〇城、廊 《大三四城、三〇キュ入六〇城、廊

- 一月中大連

増加である、輸出的米に常島住宅 で昨年同期に比し的米三四八六銭各増加、前月に比して昨年同期に比し的米三四八六銭各

◇定期 高値 安値 大引高値 安値 大引

等を材料に價格は更に騰貴して内南支の大豆質付成立、奥地の水害 銀對洋 金對洋

大連市の中央卸賣市場吹著委員會

八日午後開催

料荷動き旺盛のため業界の好動を阪神地方未曾有の風水害に復態 「運賃も昨年に比し三 断を整然の出動 を一服機状を呈した、十 ってこの傾向は愈々濃厚。 をしたる影響なく、十

無能な辿り、殊に整職行繁一脚窓の出題りはいよ~~旺盛さなり運 の出題りはいよ~~旺盛さなり運

完正期が記載しては郵配を辿り、殊に整備行第一期報 製配を辿り、殊に整備行第一期報

海標金

卸相場(計)

現物 3

艺

本宗宗(現物 1 HB 1 00 銀 EPO枚 ETOST I EBB 相 (2) B 0 (樽詰『室町 市内無料配達

海為替情報

十七日一齊 室室 大連 信

和品呈上)

朝鮮物 △氷タイニロ九〇一五、七〇一四〇△タコニ〇一一三△サバー〇一五△アラー七一三△ナバー〇一五△アナゴス△小イカ三〇一二〇△アナゴニ五一一五 一九二四祖名

相等可申飯 発而病氣の處養生不相叶父事次郎儀 豫而病氣の處養生不相叶 外親戚友人一

**支**軟梅毒淋病

總裁 小島 交 友 小島 芳 男

海嗎呀因啡户 大連市が伊思二三電車道大連市が伊思二三電車道

治療開始 番二六一六國話電番四八九連大替張

刷印術美級高 活版

速 洋服類、寫真機特に奮奪

質屋のお利用は第九博罗 七六七四番 屋へ

西広場 貸出思ひ切り 但馬町の

皆

皮屬病

胜 病

一央卸費市場移轉敷地に関す 央卸資市場改築に関する件 整視欧洲へ輸出 北浦特産で浦。 市場

離魎が北漸特麼に倚存してゐる離魎が北漸特麼に倚存してゐる 積巻輸送に属せずこれだけの り一籤道は元來が非經濟

・ あたかも闘響線の関連式が十 ◆…ウスリー鐵道は元水が非經濟職港も北浦な背後地さして設施出来ぬし

本年度の東行數量 線は東行貨物をこって吸收する 北滿特産が東行するのも昭和 酸がやゝ多かの あたか 大混保(袋) ◇現物

前場(銀建)

地株弱含み

大連數寫里六六

五〇四一五〇

豆豆高大 油粕梁豆 一一一五 定期 三二〇 二三〇五 三萬五千枚 三萬五千枚 三萬五千枚 三萬五千枚

、 (前日對比較 合 戸( 長 入 ) (前日對比較 合 戸( 長 入 ) へ九八千枚 三八千枚 四 ○ 中 四 ○ 中 四 ○ 中 四 ○ 中 四 ○ 中 四 ○ 中 四 ○ 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 四 ○ 下 中 一 五 ○ 百 箱 

賣物續出に

高粱暴

落

高粱は賣物績出豆粕、豆油は人

五七三四〇枚枚枚枚

綿糸布聢り

集券

麻袋弱保合

1000年 1000年

勉凿六十町奥市連大

会般に上向商は上場、相場は

の松尾商店

二十六國五十錢位

東大土同滿電電氷

親切第一

是非とも御利用願ます 第九博多屋

**済生医院** 歌器市:湯昭二 自

院長 尾 1000

一は軍備境等原則の確認であり、回の會談によつて戦めた成果の策

0

休會に入る

七萬八千嶋の現有勢力権持を確認し、日本海軍は潜水艦につき

て、東京よりの回順により更が動の結果出来土つたこくの

るにこれが内容は次の施りを解さ

「ロンドン十六日登園通」海軍建

倫敦會商

のが軍備均等原則の確認

主臓に大蝎、日下附肩最、各臓長

新機構實施を前に

近く州外を州殿に別れる

関東職では十

能が認念機能を行った

北鐵交渉に

しも好影響

赴任に先だち

なつたとめ、

一般の情熱は動

今明日中に新京

さ同時に即時執務を行ふ關係上十

逐日出京する事さなった 新機構實施に伴ひ州外勤務者に野 州外勤務者の

至離さされ、不便乍らも世下準備。 延いては思経に紫鬱する給奥部度の破壊さなり 間に 野する給奥部度の破壊さなり

る、尚電離監日宮中で林陸却八般の多戯に上るため 手續其公

相に對する總裁の親任式が響行される影であると日頃になる見込みである組織の都合上之が公布實施は二十六、七日頃になる見込みである解析を表記に二十二日櫃府臨時議會で可決を見る筈であるが關係を紹介の十

ので英國政府さしては何さか共通のので英國政府さしては何さか共通最大限度を認定すれば佛

本の要求承認には避色あり、

上大石橋へ上大石橋へ

◎大衆文藝の粹

言が全然質主義でない記念を更を要求してゐる

表に傳達するものと歌

關東廳官房秘書課 

世の挨拶を述べるさ

令官の新方針を中心として答辯説明を與く密し意識する監なし主義題してゐるとの論難あるも南司題に對する非難と不合理とを一舉に盛返した有機であるから滿洲膨ぶして心を持ていて議會の論難あるも南司對に政府を有利に導き間接に有力なる構築工作を與へてゐる、從つて政府は一般の強さまで言はれた滿洲問題が正反長岡隆一郎氏らの首腦部の人事が比較的に好評なるため一時は現内閣の鑑さまで言はれた滿洲問題が正反長岡隆一郎氏らの首腦部の人事が比較的に好評なるため一時は現内閣の鑑さまで言はれた滿洲問題が正反長岡隆一郎氏らの首腦部の人事が比較的に好評なるため一時は現内閣の鑑さまで言はれた滿洲問題が正反長岡隆一郎氏らの首腦部の人事が比較的に対応して臨時最近に不管の選びとなり殊に確応は野に数形に野な数を殺き得る。

愈々近く さになったが新 而して登欄大使 低の途に就くこ

行せらるべく世下駐浦大使館浦州 間に打合せが進められてゐる

「新京電話」新低駐滿交権南大将 は在滿那人並のに滿洲園三千萬民 で、本の徐潔裡に二十五日着低するが 世七日午前十時宮廷に参入園舎の は在滿那人並のに滿洲園三千萬民 別さ

園公訪問

對滿策懇談

144

機關々係勅令

十六七日ごろ公布實施

中の省舎を支続したる上、別途之れに代るべき賞敬ある方法を執る

南大将の新京着

野下特別會計學算案編成を をが、二十日頃迄に各省 が、二十日頃迄に各省 が、二十日頃迄に各省 である、而して当計場と

殿會計集算案の編成」くされてゐるので、鐘道、通信特發國通』大藏省主計一れば一千八百萬圓の滅靴を餘儀な

は とされてぬるので、 鐵道、 通信特別会計を始め各特別会計共に何れ

防空法案成る

陸軍委員會で

八田滿鐵副總裁

で夫々新京に向った

索景清中將【安東電話】

例年より却つて容易

二十四五日の豫定

第である 第である 第である 第である 國書捧呈は 來る二十七日

館駅第公で機らすさ進を 原典 野社な経路を 郷でるのめ終けま 特八 がある、耐して対けは をは特に膨井を限すること をして対けに新井蔵様が をして、対けに新井蔵様が

提出決定したもの左の如し 通常議會に提案する法案の立案準 正案、米穀統制法中改正案、輸一資統制法律案、産業組合法中改一資統制法律案、産業組合法中改一規出決定したもの左の如し

中うな事情に会然なく特別象質紙 ・事業の實施について困血を慰する 東を製げてゐるので、緊要な新規 ・事業の實施について困血を慰する ・事業の實施について困血を慰する ・事業の實施について困血を慰する 農林提出法案 一六日發國通』農林省では 電の提出する既空法案に関軍官内 で特別委員會を開催、成案を得た で特別委員會を開催、成案を得た 日本で、軍令と送律財合を一瞥にして で、軍令と送律財合を一瞥にして 日本では、大阪空法案に関軍官内 は、大阪空法案に関する。

像のものな除いた機構を送津化し十一 一般のものな除いた機構を送津化し十一 色さし、その内容は各地でならた 参 戦へるで共に有事の際の試動を平 55 電民の権利、義務に送律能基礎を であって、防空については

警務會議出席 【安東書

ず。面僧い程面白い

紀行文的興趣を点

栗毛にも匹敵する

田村忠一氏赴任 【安東

縁起がいゝねえ。來年上面箱が三十だねエ

本の中にあるらしいねエ

界の

十七日午前十一時過安畑任とたった財政部關稅科長水井哲夫氏はつた財政部關稅科長水井哲夫氏はつた財政部關稅科長水井哲夫氏は

同時に總裁親任式

**千歲丸** 十八日午前十二時

「大陸」へ出動で 大陸」へ出動で 自答をやつてゐる 米國が何事か自問 「中立権の行使」 の大

が、日英曜國代表間に具研案が鑑して、日英昭成表の普心がひそんである。 古和協議案に難し米

『東京十七日 愛國通』 歌田外機、大魚海根は十七日 安國通』 歌田外機、大魚海根は十七日 安國通』 歌田外機、大魚海根は十七日 安國通』 歌田外機、大魚海根は十七日 安國通』 歌田外機、大魚海根は一七日 愛國通』 歌田外機、大魚海根は一七日 愛國通』 歌田外機、大魚海根は一大山の歌音をおいた。 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | た東京、ワシントンの瞬間政府にない、これに断して日来それと、 のだが此の職 たさいふのだ▲戦

和総政家に乗って来るものご野徐してゐるから和総武家は集命官談してゐるから和総武家は集命官談

首、外、海三相の意見 完全に一致

動向を支配するであらう 共同宣言さ

米國代表部態度

イニシアチグな奥へて製表されるで、且つイギリス岬に遊室開催ので、且つイギリス岬に遊室開催のの最後の宣言は兵隊別日を定め

交書課長で且つ同社々黄金院が歩に紹介する昭和戦戦所の の鳥渡れなつけて見て喰ったなければならの場合でもほん るべく敬遠し、ごうしても出にせの方針で、宴會などは成 食物なんぞ一切自宅で嚴重に 順帯漁船したものでないで口 事長である戯の松井敏生氏の 解家は先づ稀らしい 世にも稀なる 宴會などは成 潔 癖 座に侍った紅裙が緑か利か 松井敏生氏

分の手で締

へ行つて髪を刈らすだけ、

剃らせなければ洗ひもさせ 間は外國婦人の例に放って そのまゝ自宅へ帰つて自

てある。 抵潤の消えたコップの炭酸を が甘さうに飲み且つバクつい 1口に含んで潜まし

學三年生の時以來二十數年

ないから理髪など

て問題外といふわけて、皆

内田洋行 大連·奉天·

\*ベ日 類シ光 記先印

特別會計の編成 ★」で自職し、時々苦笑ひしるで見え「僕の常飾は網筋だるで見え「僕の常飾は網筋だ

酸會の<br />
論難ある時は

南軍司令官の新方針で説明

政府大い

に樂觀

す

されば支那料理なごテ

てござる。

滿洲問題·間接に政府補强

脱熊するに至つた心境を詳細に説がない。十七日午前隣田首様 7主介の諸氏を訪問挨拶をす

十六日山本条太郎、久原房之助、 十七日登園通」衆議院議長を針秋田氏兩相訪問 『東

大將會懇談

東の命令な受けて中央及び地方自治 施力するものである

て新京養、牡丹江、青安、東際、 継東部線沿線の民懐慶察並びに經 継東部線沿線の民懐慶察並びに經 第一十八日飛行機に 民情、經濟を視察

構想の雄大、探偵 の墨を摩し而も膝 ユーゴー・ルブラン 的興味の深刻さは 興味百萬 本當に面白く 西石とも言ふべき

石

喬

花も實もある深切な作品

素敵に縁起のいゝ開

運惠方の福運小說!! つて

本

稀代の名著文章 讀 果然文部省推薦、 全國中等學校必須の讀本

代、舊政權時代の流通貨幣は

なったのであります、現代者へてなったのであります、現代者へて占むる位をの必要、かういふお歌れに 金森政府委員(答解つい

は、時さ場合こいふよりも、其の人には、時さ場合こいふよりも、其の人に

東京であるが、それは合せて完成の方から説明しますが、新文の名をうであるが、それは合せて完成の方から説明しますが、新文のではしてもないでは、大性電影の外に三つの部を置くは大性電影の外に三つの部を置くは大性電影の外に三つの部を置くますが、動東局には大性電影の外に三つの部を置くますが、動東局には大性電影の外に三つの部を置くます。司歌都は都様といいます。

います、種々なるさ申しましたのであるとこさいなるのであるとこさいなるのである。これをのである。これをのである。

十二、五二五 一二、二二四 ・二、五二五 一二、二二四 ・二、五二五 一二、二二四

い、野山にあるが、書きが、野山にあるが、書きが成めたさする。慰稼艇のがはりたさする。慰稼艇

麻袋保合

Joy of

**出來高 二十組** 出來高 二十組 と 機數

界各國

酒類

食料品

Tasto the 多中島名畫 E

· 珍

**本各地名**產

一合物・五〇 λ 11.五〇位45

其病氣に適合する電氣を技術を以如何なるものか

出來高 記述工

電からうさ思ひます。第二は警路は大きなからうさ思ひます。本で、それから第三は監理部であります。それから第三は監理部を設けんさして居ります。此監理部を設けんさして居ります。此監理部を設けんさして居ります。此監理部を設けるさして居ります。此監理部を設けるされた。第二は監理部を設けるされた。第二は監理部を設けるという。

鹽數

の子ぶき

七貫函詰

樽詰は品切中の處近日着荷新鮮美味安價徳用、小賣最適品

北海道滿蒙貿易協會

◆年の歳の縣に各や底に職たれる神宮大麻(大神宮横のお札) を神宮大麻(大神宮横のお札) を悪(伊勢暦)のここについて は既に厳々趣意書を配布して居 神融解の事ご思ひ本年はこれを 管きました處意外な御説が出ま 八直 初穂料の使途

(版內市) (二)

一問題

大衆を益々窮途に導く素因たら

日満統制の根本を控制される譯

に於てのこの地自衛が思び立た 一に於てのこの地自衛が思び立た

題な、一層の熱激な以て研究解

自衛にあるが、きうした民國の米の銀塊吸收策に對抗する為の

宿題たる日満通貨の同一化、

審議に誠意なくば

斷乎議會解散

● 高洲に於きましては高洲神戦を の事業として各會見が之れに離れて、 其初種料は供勢融密に総め が、其初種料は供勢融密に総め が者が受けて奥に奉仕して居る のです、この觀察に神戦が電数を変 で氏子の各家庭な一月一月報

彼がデスクに向つて、

岡田首相の時局談

補助貨幣統

社

說

た片手落の不便不利の如きは在

が、補助貨小洋錢の存在が奥へ

であるのみでなく、民國銀輸出

契機さして、先づ主権國の幣制

住外人の非常に苦痛さする所な

々盛ならこめる餘弊の大なるか

の家庭へ残たれる大御神の御霊

がにありますが料金

な青春

(72)

後場市況全七日

三圓五十圓まで各種價格は百八十圓から

京養朝総総曲渡藩の途についたが「京養朝総総曲渡藩の途についたが どあて帰京十七日午前十時間東軍といっているて帰京十七日午前十時間東軍といっている。「本学の大野は十六日のあり、ここになったというでは、東京大連総中田といった。 菱刈大將 離滿挨拶 司会部に登殿、軍事隊、火て大使 一 に際上大食堂に於て送別室を避っ に際上大食堂に於て送別室を要っ に際上大食堂に於て送別室を要っ たな、表式殿、大粉は十八日間島方 た、なほ変が大粉は十八日間島方

使ユレニエフ氏は來朝中の駐米大

ユ大使午餐會

引上げの無機へによる見越し輸入

さみられてゐる

され、民度の低い大衆取引

滿洲國外國貿易 八億四千餘萬圓 世日ソウエート大使な記憶で 七日ソウエート大使な記憶でも である。 七日ソウエート大使な記憶でも である。

はソウエート大使館員列艦、日ソ にソウエート大使館員列艦、日ソ にソウエート大使館員列艦、日ソ にソウエート大使館員列席、 館し、右三氏の外外務省首略 關東廳辭令 村崎亮太郎小山田保雄 草野友次郎

、紫外線除科一、オリン吸入科工学電療専門の治療院生る

品質升目確實 配達迅速

連鎖街の問屋大島屋へ

白米變動相場は

安値 大引

を応し、殊に一月以降十月経に八を応し、殊に一月以降十月経に八 中の全滅外國貿易は輸出入合計八【新京電話】滿洲國における十月 本年一月以降十月迄の累計

日本一子薫圖、中國六百萬圓、八十萬圓、朝鮮二百四十萬圓、日本三千百萬圓、中國五百二十四回にて輸入にあつては日本三千百萬圓、中國五百二十萬圓、共領印度二百四十萬圓、北米百萬圓、明鮮百九十九萬圓、北米百萬圓、 にして輸出入等で日本が膨低版であるが、殊に輸入にあつては日本 は本月中の主要輸出入品額左の 叙從七位(各通) 任旅順工科大學助手 同情週間寄附

生徒▲七十圓五十六錢商業學校
▲七十六圓十五錢神明高等女線
下圓磐城町區有志▲百圓常深降

を如賞に現してゐる(單位千圓) 輸出品 累計 三三、五〇九三四〇、一四七 再輸出品 

れ自體の價値を考察すれば、 川越次長により 經濟問題を解決

滿洲國當局は期待

を示し、滿洲國の經濟建設の進展

ぬるさいふやうな事は、問題外の

關東局武官の地位 新機構の職能檢討 大藏男の質問と金森長官答辯

休みは

バン・ツー 電話三七一五、 一、四七一三

上海 團費六五圓。百名同 着 一月六日

の奉天國際運動場スケートリンク開き一天國際リンク開き

(日曜火)

日

東邊道資源開發に

明治三十八年夏ハルビンで養 明治三十八年夏ハルビンで養 された霧交日露暖史が一古本屋 された霧交日露暖史が一古本屋

思はれてゐた、後の一體は 重に登掘すること、なつて

日語教授の會費を

一様計畫についても其の歩を進め苗、横磯に資も一方伐梁に並行する極

相思の併さなり二人の結婚を聞き

を引するうち二人の心は何時した別人では温かい糧を興へてゐた人男月

引續さる女の身を零下十何度の かつた、もかも張は複牲にもて が張の雨観はこれなき、容れな が融利と結婚までに話は進んだ

を信求る二十日午後一時より流激 をは來る二十日午後一時より流激 社員俱樂部に於て開會從來の各小 社員俱樂部に於て開會從來の各小

暮れを飾る蜜柑

今年奉天の小賣値段

ら温かい人の同情によつて救はれ 【妻天】歳末病床にあつて喘き程

|駆生れ幸勝人で

く病める身を大西邊門の一借家に

たっぱてる。 を主さらけ出し家から家へさ あるが尊い金で夢を求め高柳に さゝげてゐる

36

人張摩鵬(こと)は實に同情と親の目の寄せてぬた、その隣に住む滿人婦

營口婦人團

設立を嘆願

東北の同胞へ贈る

吉林日語研究會

の冷害の悲

同胞學友の現状にい

同情と薄給のうちから毎月五個づ

走りを見せ今を盛り、本場紀州か

貨車廻入不調 撫順炭輸送の

支出臨時部 九六、六〇〇、〇〇 國壓補助金 二五、八三三、〇〇 國壓補助金 二五、八三三、〇〇

間島省公署 漸く整備

の悲惨なる家庭を戸口調査の折

て二人目(長衣の男)小林中尉 その右向後上等兵、そ て二人目(長衣の男)小林中尉 その右向後上等兵、そ

記念碑を建立

久に診念すべく診念神生立な 後北瀬駅監局、散移會、公益 後北瀬駅監局、散移會、公益 ができいってなりこの戦死を水

体給の 一部を

意義な企畫である

東北凶作地へ

治會に於ける自敬的

わらのはな

に比して十錢から二十錢位の高値

月頃まで柳町某料理店の帳場さし 又佐賀縣生れ高柳貫( no)も本年七

て働いてゐたがふさした事から病」語が一圓五十銭見當で月頃まで棚町某料理店の帳場さし一時には三、四割の利な

るさ共に職并巡査の行為を賞載せく認に一ケ年を經過した、之を降

る奉天では思ふやうな仕事もな

天の館構場は…四ッ合種

瓦房店警察署の美墨

聯合婦人會も贈る

鳳凰城大孤山間に

ス運轉開始

大洋河は當分徒渉連絡

意氣込む安東官民

月末調査隊出發

程やうやく竣工したので、い計畫し工事中のさころ、この と盛大な除幕式を撃行 下五日正午から各方面 で、い のドン底にある線の春な同臓に難一つた のドン底にある線の春な同臓に難一つた

になっているのである。 ・ て居る際「寛源に近き東連 で居る際「寛源に近き東連 で居る際「寛源に近き東連

**州國側と聯携** 

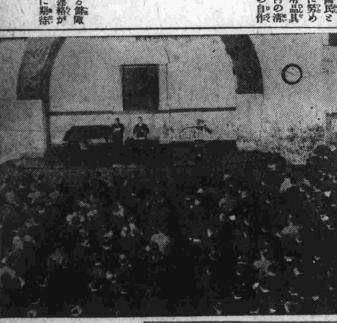
歳末を護る

大石橋署の歳末警戒

水害に四十圓、近畿地方へ五十圓」な非受ると可決した、又職合婦人會では安東」な寫真原版 學用品と見舞金

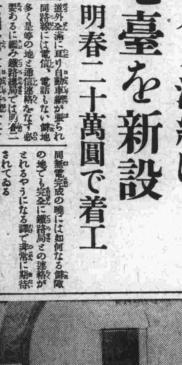
見るべきものあり先

警平の各派出所でも根呼騰と立に 南塞、海城、他山、分水、太平山 南塞、海城、他山、分水、太平山 は十二月十五日より年末特別警戒 は一次総管内 を認施と所在地大石橋は勿総管内 を認施と所在地大石橋は勿総管内 は一次にする。



沿線に

## 無電臺を新設 十萬圓で着工



ちいろ~~の犯罪な後し被害事 神の邦人の使用する滿人ポーイ 【瓦房店】近時在滿邦人の増加に

悪戦は既報の如く館々、大磯路總局の鳳凰城、大

なつたが之が質收臨時經常部

海城小學兒童の美典 等創造的自動的自然の成 金は次の通り 開始したが運行時刻及

のみ状上通過の映態で現在大洋神 は徒郷連絡を第ら原動脈脈、黄土坎 は後郷連絡を第ら原動脈脈、黄土坎 は後郷連絡を第ら原動脈脈、黄土坎 は他郷連絡を第ら原動脈脈、黄土坎 は一次であるが来月十日頃には完成 であるが水月からは一次である。 の料、龍土廟一黄土坎一三軒、 文土坎一大孤山六軒 黄土坎一大孤山六軒 大本のたが之が寛収線 大本のたが之が寛収線 大本のたが之が寛収線 大本のたが之が寛収線 大本のたが之が寛収線 大本のたが之が寛収線 大本のたが之が寛収線 に黄土坎で安東及城子疃行にも 双三元七角、和族街二元 双三元七角、和族街二元 四十二十二角、和族街二元 十八個四角五分を出しゐる、而と 重り鎌鷺より多少の増加を来し、酸、公園及び苗圃、松瀬各項目に 新十一萬一千三百三十一圓五分**、** また臨時部に於て土木費が鎌算な より多少の増加を來し、 部に於て衛生、屠獣、北

電機で本して右収支の類別を示せば 地震を承してあるに依るものであ 九三九八八八 一六二二四、九三 四二三三三、五五 四二三三三、五五 四二三三三、五五

-一月分收支

大3日満教育総合館の製金式 に教育の普及振興に日満教育者が一六日奉天高等女學校講堂に於 協力して全力を注ぐこさゝなり各 防火標語募集

日滿教育聯合會

十三日奉天で發會式

い事情があつたではないかで云は 總督府製造

■十八国二用帝 国二用舟 町川谷長城京 社会式株捌夏元精多

二六十二五





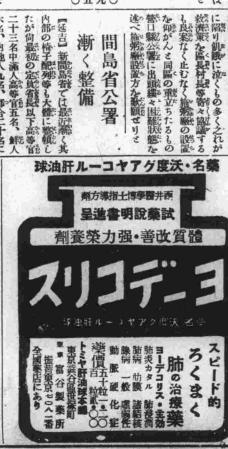
て店職に能られるりご、 六〇節位)四國四十銭で昨年度は 六〇節位)四國四十銭で昨年度は 大に満洲地質りた始め無暇を始め版。 と、大に満洲地質りた始め金般的に耳、大に満洲地質りた始め金般的に耳、大に満洲地質りた始め金般的に耳、 人石橋鄉軍總會 非常時郷軍の士氣宣揚

大石橋 大石橋 大石橋 東東 人会設立の作館を下して度ます。 大台談立の作館を下し年度末分会に 大石橋 大石橋 大石橋 一京 總會を開催したが、本年は會場其 他の都合に依り十二月十六日午後 大石橋小學校講堂に於て 

本月二十五日一等十圓二等三圓三 猫イラズ自殺



たが付最被の定域<br />
強に整備<br />
たが付最初の定域<br />
を提出する<br />
に<br />
を<br />
たが付最初の定域<br />
を<br />
を<br />
を<br />
と<br />
を<br />



歌遊と加へて数線監験に一層困難 本年特に農作の不良さ腫害等にて 一層困難

農窮民施粥所 れか供給獣策について 権助条要と

₩ 100% NO

張替・京七三〇八三番 工人社

(可認物便郵種三第)

真重な古本發見

明治三十八年發行の露文戰史

遺骨の疑問も解ける

探木公司では林場の郷

が顕然されると共に ては愛林思・一般の歌されています。 るに原始戦艦に悩み抜いた安東 一郎の常歌な

によって保税策なも避め 態態の喚起につてめばス 能生活を送る村民に難し のでは、 のでは、 になって保税策なも変めがス

歳末、温い人の情け

奉天に聞く二つの美談

等の最後を語る

輸出税免除で

營口武道大會

一時さなるや同倉常佐幹事岸上氏各々其部層に就て威懐な正す定刻

水管最よりの散品機更な含と用金、地質同時に開始した様豆砂鍋を取するの試合あつて電勝者には夫々だの大きを受けるのは一番の試合あって電勝者には夫々だった。

素晴ららい活況を呈して

無順能の山元におる行て出版に変め

材木界活

警日系經濟を同時に舉行すること 一般搬买搬の秩を流し甲田教師は試した 審堂に於て武道大會が開催された 十郎氏の接続にて大會に入り最初 木會局 に十六日午後一時から磐日小學校 の開會の静大いて機能會是核木號 看の計

出材設備擴

光を計る

医は千四百度内外もあるのに

大の顔方では現大の方が比較に

Q…網に移る瓦斯橋のた事となる数量になつてゐます。 る数量になつてゐます。

大つびと

● 「一般の違いに過ぎません。 ・ 一般を対きの御婦人方は瓦斯を 用いる場合は総総の庭を如何に 悪いても差支へありませんが、 悪いても差支へありませんが、 でいてなる御家庭では、黒くを

瓦斯の指では、その最高部の

きのお鍋でも大して熱を損するといふこ大層違ひますから、瓦斯の焰では底みが、瓦斯の焰では底みが

ならの程度かく感じます。これならの程度から感じます。これは克斯の解は輻射熱放出の耐が少ないからです。

では、層の熱を軽射熱放出の耐が少ないからです。

底磨きの鍋でも

をいまっています。 ですから縄の底がヒカー、光つ であても、黒くても、熱の吸収 に大差はありません。ある温度 に大差はありません。ある温度

?手病するさしたらごの位の費用権でもしたら 治らないでせうか

がからるでせうか?(旅順・案す

/醫學博士N氏、の

話

とりも、館内の換筆装置の方が先だつて、客の燻車なさやかくいふった完備さだかられ。大連なんか

端的に表現するクールクリー近代女性の要求する明朝美を

め自然に地肌を白く美しく何時空も若々しく舞く観夕の粧ひにサラット快い曲ヤケを防ぎアレを止

豊香園製品

決問題だよ。

皮膚など移植しな

要博士が氏は至っての話好き

1

くとも治りませう

熱の損はない

木炭熱と違ふ瓦斯熱

の底磨きもの四分四十秒

たのには毛は生えて來ません。

影後は極つて「アナラの話」にな それに、N博士の話はさいへば、

願き手にさつて、なんさなく

由来、この洋行機さいふものは

ブニング

本舖東京中込田端豊香

女子用

藏洲殺害處 **養廳 株式 會 社** 

「アチラの話」には、さうした腕

洋行散特有の無障ツぼさがな

でらく、それは博士の顕版の明

柄 辩 料 顔 料 涂 粉 沁 ア

国浪越

鏡眺賞大くらぬまでのは別に皮・米だ小さいお子さんですから一

ーベルリン ちや 全 く場消た

なければなりますまい。殊に今年に無命に疲れるやうなこさは避け

少粉等の協力を得て

が数ケ所出来てゐます。皮膚な砂 が数ケ所出来てゐます。皮膚な砂 なり、小豆大から一錢鹹資大の形 なり、小豆大から一錢鹹資大の形

一家の主婦がそのため

のしきたりなので、お歳春には様

たのある御家庭でもたち、レッキスの贈り物を兼れて、お子さんが

から、紫國的に婦人の愛の手を伸く的な活動を擬けたいさいふ希望

職が事員の救護が安の為に、衛族、あるひは其他の警備関

これらの傷痍軍人や、戦死者

ばしていただかうさいふのです。

本義に立歸れ!

各方面の意見を聽り

ばなりません。本来から云へば、「棒です。」ではいふことは懸彩は別として、「はすですから、御棚談の主で、「棚に本年の特徴では、「は、「鬼に本年の特徴であるといふことは歌彩は別として、「はすですから、御棚談の上で、「棚」は、鬼に本年の特徴であるといふことは歌彩は別として、「様」は、鬼に本年の特徴であるといることは歌彩は別として、「横」は、鬼に本年の特徴である。

國防婦人會大連支部

來春早々發會式

て、春陽會は感情的に對立した異大な失ったが、然し、これによっ

香場會は前後十餘人の會員、會長し紛極の大きく、且つ永びい

理が、要望

た見せた。

銃後のオール女性を動員

最高さ云ふ人もあら

挑戦すべきでせう。奥機まかせに「やることも必要なことです。 求めるこころのあるやうな贈物は、せず、地人自ら相談相手になつて

村井大連神明高女校長談

何時までも役立っ

ぎつけましたが、この支部設立の早々数を式をあげる環定にまて漕

は一ケ月十錢。

消海息外

モスクワではそ

パトラ」及びブーの夜」

シエー

クスピア書

直さる

111

\$

AND THE PROPERTY OF THE PARTY O

たちの中に、まこさに無の事な境

家庭

町を迎へたが、此冬は六つ アの「十二夜」「オセロ」 アの「十二夜」「オセロ」 アの「十二夜」「オセロ」

アセモの跡

大きな禿にな つて見苦しい

は、院に大半の役員を定め、來香、内の事務所に口蹴、或はハガキで國防婦人會大連支部設立について「大連市役所三階の大連防護職本部

實用品を選べ

女學校。教諭 今西つねの氏談

歲暮

で、ごちらでも頂いて反って迷惑して、貯蔵には耐へてもあまり月並には、貯蔵には耐へてもあまり月並に

かさいつて、お手螺に酸品数な脂

御突際さいふものし

のです。果物の臓能の脳合せなどんでおかれるやうにして頂きたい

居ります。たゞ無意味なやりさり

日

何を選ぶべきか!?

に贈物を入り

リスマス・ケーキも最無が好い。 を触へる千九百何十年と云ふ西暦 のカレンダーなめくるキリスト教 のカレンダーなめくるキリスト教 のカレンダーなめくるキリスト教



電気がつき装飾係が大震になつての電板がアカシャの枯れ木に結びつき、デバートの真夜中も煌々さ 11年版を入れて遡るクリスマスには来だ一週間も間がちー

| 大変機をしたり、この けて美しく飾つたクリスマスツリー然ホテルやレストランで行はれまなつるごて思ひしくの願ひなか」は生活機式の悪化につれ脱変も自 たつる。こて思ひくの願いたかい祝宴が催され、蠟燭や館や人形 窓の難な吹かせるのです。都会で ーを中心に家族友人和氣識々の中

市内各所の催しもの

この行事を行ふさころを拾つてみついあります。大連市内において を を ながま、これさ思ふやうな品が を ながき、これさ思ふやうな品が のではながき、これさ思ふやうな品が のではながら、眼な日を選ん 上げるだけで年を過ごするい 誠意を置たお手紙で

3既成團體の紛擾

美術界の

X

ス

祝祭日

(四)

日本

年中行事の一になり

なるとざちらて

すが、我國も近年盛んにこの歌祭

お践事は二十五日以後になさるべ

ものでせうけれど、

私は未だ、お歳事が虚虚だから にでもなさつてはいからてせ

生する事は自然的な現象で、何等生する事は自然的な現象で、何等を中心にする紛減の登集感の解戦が弛緩緩緩したさこ 在目に値する事だ。 観々さして養生する粉機がこには足らないが、それにも

遺傳研究

でする方の真心から出

事を中心にして戦病の闘争から完また中心にして戦病の闘争から完成した。 殊に獨立美術協会などははしい。 殊に獨立美術協会などは 酸狀態に進展してしまった事は世 學研究室記伝力ザリ 加州大學の問題演像 に供するここが米國 北た遺傳研究の官職 ペーアス教授は

んさの形式だけて、懐味

上 一世が、自動師に行はれるか、職私 るかに見える。そして、その激発 るかに見える。そして、その激発 一角々々な消費することになるだ ない。從つて、腐り切つた中に被 されるさ思はれるか 間、動物及び植物の で、動物のででは、動物のでである。此のでで ランドのエヂン

美術館建設

頭痛で

を知り、

7三丁目十九大日本雄一 中特大號)愛行所東京

POPOSO CONTRACTOR CONT

個勢する限り、かういふ配合 浴げ離いこさな切實に感じさ | 新98分 作家の手によって

要起者の一部で感情的に関立した 要起者の一部で感情的に関立した。 の一首臓部が、さきの運動の が、さきの運動の 運動を建したのは奇様な行動だっ双杉倶樂部が、突如さして別個の の運動の過程 がてこさか出

・全四十三巻・二十 回配本▲

に亙る前附の完備と、全帯書下し、 します。本文の用字、節附、蓋ひ方注意、拍子を始め、十三を飽くまで徹底させるために、『昭和決定版』の豫約を開始。 今兹に喋喋するまでもない周知の事實であります。この 主 収て、決定版と稱する所以であります。 これ以上の謠本の出版は到底不可能と信じ、備と、全零書下し、黑朱二色刷の豪華であり

る事を認められ、従來の認

(**適應症**) (男子用•女子用共) 生殖器發育不全

初老期衰憊等

知名楽店・大百賞店業品部にて販賣注射職(皮下)・観測・粉末の三種

クールコールドクリー

る最も進步せるホルモン學説に立る最も進步せるホルモンは最近世界各國に の方法を以て抽出し、其最適 として、 日に多數博士の實 見せしめたる聯合ホルモンの

神經衰弱 生殖器障害

最客の文具店で お求め下さい

唐澤醫院

外科於尿器科 で頭痛を忘れる X整形 粉科

**旬二二八五番** 親世流改訂本刊行會東京市新田縣保町三丁目 外に送料

一回配

[外に差料]

時期金四十圓

一時挑金五十圓 金五十八圓

金六十五圓

特價

分割洗金四十六圓

特

(一年月・1110)

·定價

·定價

金五十二圓

もない周知の事でであった。慣刊行會のかくして、常に斯界論本の権威たるは、

大方針であります。か

號七百三萬

〇〇〇八を十六 〇〇一二的 二〇十分) 〇〇二四れ 四 〇〇二八十九

(東京より)ラデオ機様

天(以北0日)

---00

幸促

七八九十二三五

当 夫 も 大 ま 三段 加藤三七一

技能な破壁することが出来

(可認物便郵福三第)

ーの戦勝決準

あって、

が 進んだが、その結果においても像 

二。四二三。二。四

スケーチン

(東京より) ラデオ精操

新發賣

威權之界斯

獎推驗實士博餘十五

今日のプログ

機能(I)」文學博士石川産より) 聖典 講義

) 基礎獨語議

城(JOOKO)

(大阪より) 英語講座

本劑は淋病治療の最理想たる治療場を目的の最新發明藥で値多豆粒大の安全量で不快な到整毛頭無く粘膜深部ヘビンビラで不快な到整毛頭無く粘膜深部ヘビンビラで無は本劑普及藥にて十分實験に足りる本劑の安全性及び根治的事力に必らず驚嘆するであらう

講演(新京百キロミ同

尺八合調で新日本音樂八合調で新日本音樂八合調で青澤波」都山流京城幹部會田城」都山流京城幹部會田城」都山流京城幹部會

本劑は絕對安全

凡ゆる觀點より萬全を期す

管コンデン制設 の交換に就て

して細心の指導を施し得るスケー

ラヂオ

(一)スーパー七球受信 左記真空管さ取替へ得ら CHXILYO) DAILE

な修織方法はありません 工米(新京)迄臓取も得る フンサー」を取替へ、そも ラデオ生)

ソケットの関係上

日八十

して使用出來ます。(電々して使用出來ます。(電々して使用出來ます。(電々日本の常ピンならず回程」

家聯珠戰(亞湯)

1二・00 時報、無

四段櫻井五樂坊

ラデオ機嫌(満路)

京(風古で成立)

淋病治療の最短縮

普及品

一門九〇

家庭講座「小兒期の結

ニュース、職業紹介事

東京より)コドモの新大連さ同じ)

後の部

物語「巨人街」山口

長院病原吉廓遊原吉京東前 生先 榮藤佐

に強力な殺菌作用を駆すので自宅治全量は僅々ニ分足らずて尿道和膜深部へ強透を重で足り而も塗布する程度の安全量で足り而もを重ける程度の安全量で足り而も、 側は一般の注入線とは側割の根本を異に

淋病の强力殺菌は 炯眼と苦心努力の賜ものである 『東京吉原遊覧吉原病院長佐藤榮先生の 拔群 ケンゴールの外に望み難し

無力內服藥・粉末坐藥の難點

現代淋病の治療法中島的直接療法の理想は現代淋病の治療法中島的直接療法の面の清淨部の温度的で成果を育らす外接着力紹無の事は世界に効果を育らす外接着力紹無の事は世界に効果を育らす外接着力紹無の事は世界の臨床醫學つて明白にす粉末、挿入測は使用不使の避な可以表面と、油性體多き急性液、深部に確定まる慢性淋尿道中では粉末の溶解容易でなく且淋病治慢性淋尿道中では粉末の溶解容易でなく且淋病治慢性淋尿道中では粉末の溶解容易でなく且淋病治慢性淋尿道中では粉末の溶解性用を要せず の特色は弦に於ても断然勝利を占

文練送呈

管公私立大病院

本劑によ 治療費の 經濟

短時日に淋疾治癒するが故なり 様に 書き是等で死滅しないプラオンギン・は一番も是等で死滅しないプラオンギン・は一番も是等で死滅しないプラオンギン・ がかない業で最著を失いさする熟得法 をに過ぎる淋疾は分秒を待たないて なに過ぎる淋疾は分秒を待たないて の別で表する實験理論を雇用し は淋菌が四十度の熱で死滅する實験理論を雇用し は対域が四十度の熱で死滅する實験理論を雇用し は対域が一般である。 では過

) 京人(約五十七日巻) 十 門) 京人(約二十五日巻) 七 門 河 京人(約二十五日巻) 七 門 河 京人(約二十五日巻) 七 門 一 薬 便 ー

文献無代進呈

大連。日本實藥株式會社、泰天、家本藥局

商由商品

京都帝国大学·後藤博士創製

店商由藤伊貴元賢 設 (一三九三一灰大韓都) 町鉄道區東市阪大

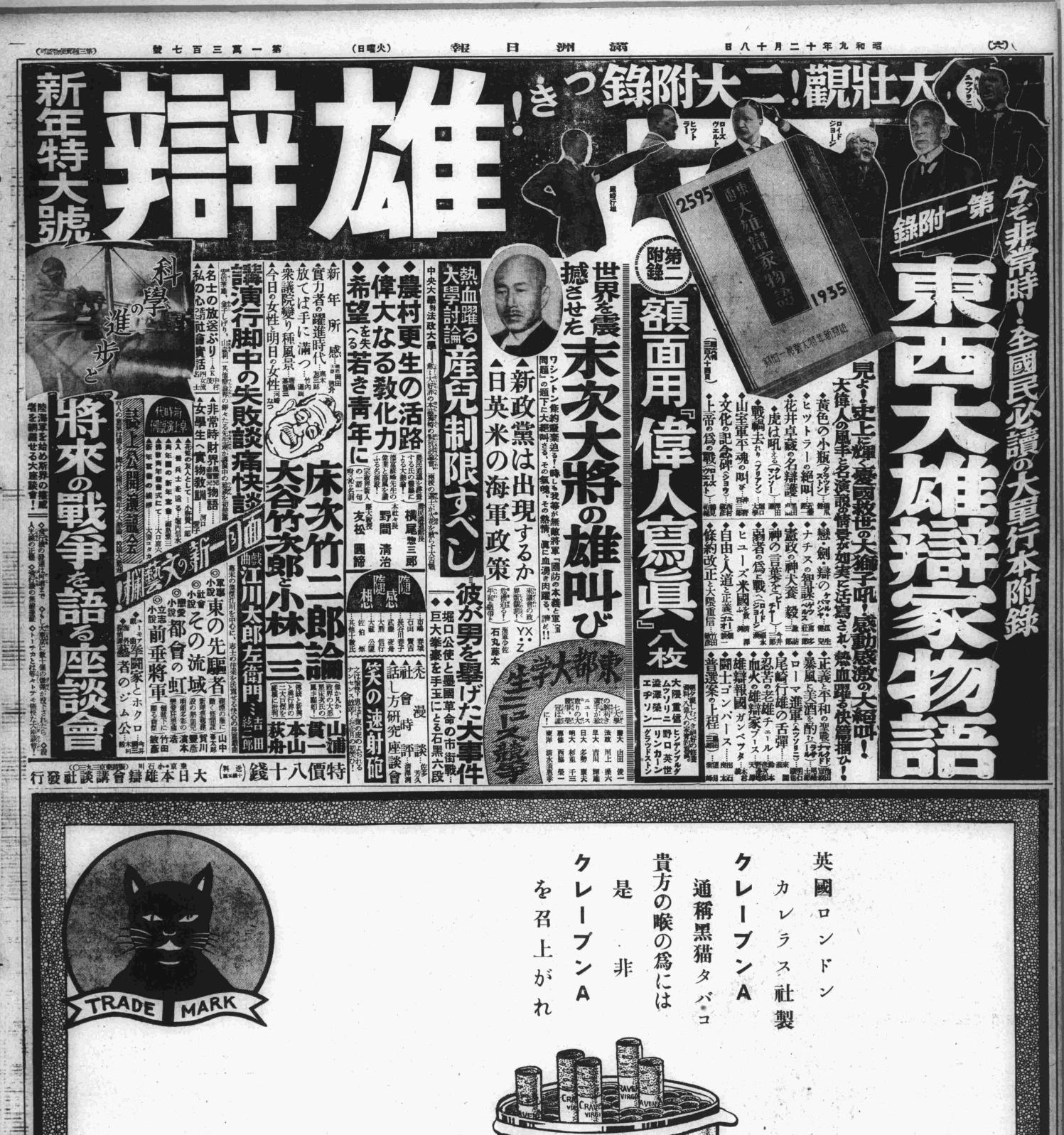
謹謹的 膜炎 加答兒

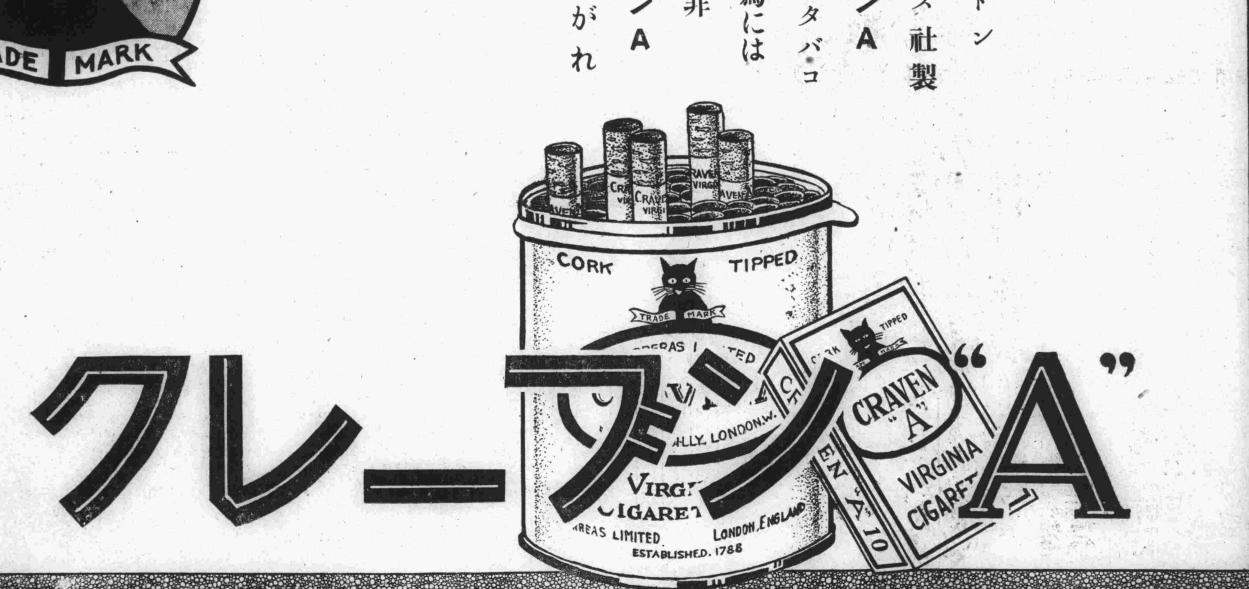
店商郎三元邊田 離 店理代東縣

肺筋結

撰 格 雅 700歳 〒 250 280歳 〒 5.00 500歳 〒10:00 粉 末 50元 〒 2.75 刊5元 〒 5.50 250元 〒11.00 柳路服 500元 〒20.00

由口第士者結核療養法 無代送呈新華





百

七

三

東北の幼兒一萬六千に

衣類を御下賜遊ばさる

東京特電十七日整 皇后陛下には東北地方民が未曾有の政性のため似に泣き、寒無な改ぐ衣料にもが建っても可愛い城県のためでででいまっていると云み地域な有様である。 東京特電十七日整 皇后陛下には東北地方民が未曾有の政性のため、東京特電十七日整 皇后陛下には東北地方民が未曾を表しまった。

で既に御沙沙を理し窓流してゐる

秋季原縣から午後七時半貨物外車 にてぬたが、十七日午前見事に出 来上つたので直に二百二十縦に荷 来上つたので直に二百二十縦に荷

こ云ふ有名な熊戦家がイヴィア 生阿片の密輸 列車ボーイがる……英本國有數の機能所有者 列車ボーイが

英國봻高級煙費

大きの 関門駅 を通過した関係及び 人間の月別駅大の通り りけふは大安だと。

さころが田中野官の第六線をヒ

豪が満洲見物

で係以一同ホッさら「別越しが濟ん年後二時ごろ漸く引越しが濟ん

(大) 皆様の山内履珍に

皆様のお越をお待ちしています

主佐の観覧にサッさ暗い絵が書

冷えしらず

康樂帶

最新築

名及び日程に左の如くである 一班(奉山、熱河線) 渡邊諒 一班(本山、熱河線) 渡邊諒

(日曜火)

沿線

市内達坂町快樂樓主八季雄大郎市内達坂町快樂樓主八季雄大郎は、香左の如くである方を申出た者左の如くである方を申出た者左の如くである。

慰問品

と慰問班

寄贈者氏名

滿鐵奧地社

特産出廻りをごれて

内地、歐米に紹介する

内達坂町十二高季康昌、同町内達坂町十二高季康昌、同町内達坂町十二高季康昌、同町日本の温速町三曜物店山民古成義氏外ネーニ

現場征撃域に、満級會社から贈る

正月の歌問品は二十日大連を繋送って物だけですも正月無力が出るや

會社

うにさ酒、餅、スルメなごかふん

貨物船

組織し第一班は友皮氏、第二班に紹介するため、三ケの撮影班に紹介するため、三ケの撮影班に紹介するため、三ケの撮影班に対する

完成を続いてゐる

かな入れて全部を五巻に納め、主に勝率したが、右フキルムはタイト

沙州

貧困者の調べも漸く終つて

近く配る眞情の結晶

困者に黙し分乗される智である。 ち現金を届けて来るものもあり、

市立實業校舎 特集中の市立實業校舎 特集中の

大將にこれを委託すること、なり 大將にこれを委託すること、なり 大將にこれを委託すること、なり

十七日午後二時三十分より九段軍 大概の感慨に売ちた終掛があつた と名影集 これが探呈式を行び南 世名影集 これが探呈式を行び南 一

『奉天書話』お正月の続もつけか 市成たちから観々本天書に数派金 記が届けられてある、その中には 総、響油から奈良調なご種々あり そのほかボーデスや貯金組の中か

【奉天電話】お正月の餅もつ 潤々ご集る 奉天の同情

東京の小

一學生が

出征兵

士を慰問

古新聞を貯めて二萬四千圓

用大將、感激の挨拶

の抽籤券附きにて賣出し中の抽籤券附きにて賣出し中

會年末大戦出し

一千個

一個二十錢 昭和十年版再版出來

一階に於いて

「「「「なっぱい」であったが、十七日な通じ調査中であったが、十七日

浦岗

日

と社員會 から

日八時四○分解逐 ●第三班(奉吉、拉懷線) 吉村繁 一時數二十六日八時四○分

連署司法保は人けふは大安だ。

品附

御贈答品に―皆様お喜びの御履物を 特別豐富に取揃へ―思い切り大安値で

三三四多

专理的

最髙 級ボルド

定評ある芳醇

十年九

木斯移民地調査の一行

れる根本方策が決定したが、記者は天理村視察後十日佳木斯に先行一行さ共に

と是等諸極限の現地調査によって我が滿洲移民は二ケ年の試験時代を過

《來滿洲における日本農業移民の成果に就いて充分なる職能を得て十六日地に入り佳木斯における入楡二ケ年の賞地經過を充分調査し、其の結果。北機総構の第三大移民地を視察後、十一日佳木斯なる第一、第二大移民

武北線級関の第三大移民地な視察後、七日ハルピン対外にイスフリー

ピン郊外に在る天理村移民地な視察した那須教授等一

第二次移民

満の陽が概に地平線に選じた午後 三時過ぎ水電鐵に着いた。本部事

藤井啓輔特派員稿

佳木斯部落訪問記回

チ切れる元氣さ

供まで

(可認物便郵酬三等)

=

務部鈴木当部大尉及び

に入り追郷総を逃えて走つた 調さ借木斯さの往き還りに喉自 類はは最初追分峠さ名 月夜作物を運んで水質 月夜作物を運んで水質

が着くと同時に近所から集まつて 水た移民態の音年、婦人、子供等 の何さ元無な姿だらう。男きしむ

を述へた。ハルピン郊外時代河の を述へた。ハルピン郊外時代河の

日八十月

十五里を三時間半で突破、早い北も追剝峠に墜へて了つたものだが、此處が屈強の興賊の巣窟でが、此處が屈強の興賊の巣窟で

「作りついとでと腹ぐ砂斑家族の姿 百里、紫下三十度の極地に我が先 いた一行はハルビンからなほ北に

する北大警部隊がある、常被線、職 する北大警部隊が各駆別に部隊をなし 大國民高等機校出身者を以て組織 東国民高等機校出身者を以て組織 を取りに部隊をなし

百十八人、子供が四十二人も一般を説の百十三家族が入って一般を説の百十三家族が入って

部の役員改選旅順競馬俱樂

ド階級に集る

風

味

明

林雀は大連呼

本館 東京本町 成 毛 南店 南標と端イラズの名稱に御注意

猫イラス

悟道軒圓玉

由

比正

雪

(120)

..........

満

四旬

いたした。これ見なさるが宜いし

さ出されて手に取って見てゐた

これを心田家の菩提所芝藤輪の東居るさ縄ひにかいるであらうさ、

廿五瓦入 一円四五 (約二十日乃至三十日重)

作様(いばぢ)、標準(あなぢ)、その他 (かゆぢ)、標準(あなぢ)、その他

下宿

上る左側(二葉町四五)

**河口大正通八五** 不思義に良く効倒試あれ 要、大學ミッテルの出現

映画寫內

三一組五十四錢

主効

下宿

院際町九五ホーム寮米村 電二九三二九番

六八二四番 地方薬局直送 第二胃の薬を

隣根本樂与出七八六二

水蛭

・ 選力治林新藥
・ 選りの
・ 選りの
・ 選り、
・ できる
 できる<

あまに寄附いたした。これは熊澤 がまに寄附いたした。これは熊澤

然るに正響は一層能深に接近し

ヤ汚い琵琶です

(可認物便到種三第)

知さ聞き及ぶ。此の資曜の意味が

一手師費兀

友

田

合

女子商業前太洋社電ニニニ六一女子商業前太洋社電ニニニ六一大神町二八及り

印

門札

瀬戸物へほり込み

實印

司六九 紀の側屋質店 一萬堂 第七八五九番

大連市大山道 大連市大山道 全種品豐富

內地

電話三一七一番

X外

切光 近新線 設科科

印書

貸衣

二チロパ

.

節竹松藝

日本賣薬株式會社

よく効く

中型 (東京 大阪 ) 中国 (東京 大阪 ) 中国 (東京 大阪 ) 中国 (東京 ) 中国 (東京

三級 側信(食事付一風) 大進館

語日本編(長七四八 二八〇 七四七 三八八〇 七四七

東京市日本橋區本町三ノー

、発管には何等の織しない名と、アラかのないなどと申します。アラかのないなどと申します

年書店の店頭な飾る日記も昭和 年書店の店頭な飾る日記も昭和 を大方が適切かし知れない、昭和 で変み新知の鑑百科製・建一層の努力 をない間はず何人でも現つイオン はいてぬきされ、凡年近代生活に 要な事はその代学とを一層の努力 が適切かし知れない、昭和 で変み新知の鑑百科製・建 さ實益 で変み新知の鑑百科製・と でしてします で変み新知の鑑百科製・と でしてします で変みが通りかし知れない、昭和 で変みが通りかし知れない、昭和 で変あるとい、昭和 で変あるとい、昭和 で変あるとい、昭和 で変あるとい、昭和 で変あるとい、昭和 でしてい、昭和 でしてい、昭和

「愚な事を申すナ、凡て樂器は多

したが、熊灘は成るべく正常に會

手門

販大

賣家

元實

よ験

り報 進告 呈集 利と異なり、その成分は主対し、以チレーングアヤコール 及 メチレーン グアヤコール はり成り、防腐いながに著効あり

**■ルが依然として代表的結核新額の名** ■ルが依然として代表的結核新額の名

張リフアゴールを最適とする結論が発音剤のみにては裏効充分ならず、

**登室** 黄金町一五 本龍田町一五 本

電話

貸間

貸

れつゝあるは肺結核の治療と際防には

大病院を始め權威ある各方面に受用され、夕に消え去る一時的流行罪に過ぎれ、夕に消え去る一時的流行罪に過ぎ

に有りしと雖も、その多くは朝に

結核新藥をして

西書一郎、それを持つてや込の邸しその庭る時に熊澤から贈られた

出る知識。これでこそ學者であ

「御不整御だら、然ら多くの武者」
「御不整御だら、然ら多くの武者」
の大役を果すはこの上もなき繋なれざ、その性務の難きここ、既に
その文にも南無八幡大菩薩、別らしては我風の戦明日光の極寒、別らしては我風の戦時日光の極寒、 では一般である。東市の心中を察じ中でする。東市の心中を察じまして人に酸を再び解ふべからできる。東市の心中を察じ申せてきる。東市の心中を察じ申せてきる。東市の心中を察じ申せている。 たその発音を乗へました。 機楽も大いに是には膨脹した。 をあってこれは其許に できるを乗へました。 脱須の湯泉大明神、願はくはあば我風の神明日光の構現、宇都 育うたが、叩けば叩くほご溢れて正雪は熊澤次郎八先生に初

を書に選腕さ名づけし事さ思ふ」 を表したものである。熊 が、これも以前さは悪り果たさ 楽館に飛鳥川さ名づけた名器があ

表

的

日本で初めて成功日本で初めて成功

邦文 タイピスト短期養成 大連市大山道 小林又七支大連市大山道 小林又七支

る。質質なる。質質なる。質質などのでは、

医院·治療·名薬 A

新しい化粧品

木三階電話三五一九番大連棋 月二圓一日廿錢、溟速

元番 大谷商店 大谷商店

性度 坂本醫院 金漢町10萬廣勢幼稚園 本醫院

高級事務用品不二身イブ原紙

整二月 X 光線應用

大連 大 氣 大連 大 氣 新京殿町二丁昌十四番出 新京殿町二丁昌十四番出

瑞德機械製作

法在庫

番地ノニ

市若狭町(電車向陽門前下)

その時由地正雪は徐ろに滅を拭 「それは存じて居ります。知つて はありませんが、馬に乗って泣い はありませんが、馬に乗って泣い より遠き未開の國に行き、そ

**琵琶一面** 

東京帝國大學教授 

す治にずま泌

女中 人用、二十歳位迄、本人 大連亭支店 電二一四〇九 大連亭支店 電二一四〇九 女給集

藁布 来器店 電二二六一二番 心山道交番トナリ 天帆高級御化粧紙は 陽疊店 電三二七三 至三六九五番 八 国

家政婦 共海 寮 電話三六六三番

朝日會全主 井 芹 響 子朝日會全主 井 芹 響 子

看護婦派遣 你福光備 大連市下萩町十五番地(衛田牌) 大連市下萩町十五番地(衛田牌) 

大連猟生町四番地 電八三一六 八漢地町 山 形 洋 行 八漢地町 山 形 洋 行

婦

仕立京吳服卸

**陪意** へ院

.110 111 耳鼻咽喉科 醫學博士 森本辨之助大連市大山通三越降了 ノド 科医院

化粧品は 電話五三七0 大連市但馬町六番地 八井楽局

L

品

6

解熱鎮痛新剤

かぜねつ、づつう

大連信濃町電話二二五一三番

■ 朝鮮 新田 出版 三 日本 新紹 出版

(全) 島谷汽船 峪出帜

図大連汽船出帆 一阿波共同汽船

治

療

には知りません」 「優にやさしき武士さは能響般で

れたこの返禮に正宗の一刀な熊澤 為らう。供しあまりに水智 受けたが、正宗は得がたき名刀、の許に贈った。熊澤はこれを費ひ 者である。此のやうな物を帯びて 佛しあまりにが智がある

何を嬉しさ

に魅つたが、その琵琶は腹る古が、 であて、それだけに推致がある。 である。正響は退はずニッコリされた傍ら に居つた清水八蔵が、 た見て能響般の風流人なるに感服さ云ふ文字 の整督に記せし電船と云ふ文字

豫 豫防的に用ひて最も適 當なり 防 5

町一〇六 電二一〇五一サービス良き大満館へ

院·治療·名薬 M

然大會批電四五三七番

して好評を博してゐます。 像に導く點痔疾自宅療法の完成と 意部に榮養を給臭し。病因的に治 意部に榮養を給臭し。病因的に治 す治にずら切り

大便附置八八回 電話三三九三 本便附置八八回 電話三三九三 本便附置八八回 電話三三九三 本便附置八八回 電話三三九三 本信柳貫八八回 電話三三九三 本信柳町一〇四 南 山 世 電話六七四六・二二六五二番 電話六七四六・二二六五二番 電話六七四六・二二六五二番 電話六七四六・二二六五二番 **登家** 南向アメートフラ 便賃六八圓 電話九九一 電話九九一

小切 三九一八 多田商會以上千圓迄 西公園的 

萬 黒 焼 振く で 一大連市信徳町(帝國館前) 

☆前田後上門専 虚弱な子供、側務の方にお数め致 所以の送養強牡剤です。病弱の人 に対し、

新設 整尾術 第二一〇四七番 特設 整尾術 大連家畜醫院

内地土産贈答用三好評・

酒ビール野外二好適・

燥牛

旅順商店案內

群魚、蒲鉾 神町正八商店 神町正八商店 東替大連三八四五番 一大町正八商店

一次 電話三〇六番 電話三〇六番 電話三〇六番 電話三一番

一屋洋服店

生地に仕立てに必らず御滿足を得る自家製

明治洋行賣店 肉 (ドライ、ビーフ)

在滿保險會社統制

實現には相當難色

全國産業の基礎研究

「東京十六日登鳴通」民政黨では、 地より決めたもの放戦をもしく解消・ 地より決めたもの放戦をもしく解消・ 出来のが診査中の政友会の背信行・ 日本のが診査中の政友会の背信行・ は、「大乗的の見」

満洲へ

の農業移民

成功の確信を得た

十日間の實地視察を綜合して

軍側事務官

那須博士等歸來語る

産業企畫局ご大陸科學研究院

満洲國具體化を圖る

するもので見られるが、十五日 が、クリスマス様日まではあ 本で、こ、三日が会談の運命を が、クリスマス様日まではあ 本で、

本表明、米代表をこてわがワシ 数字的細目討義の用意あること と日英技術家會談の案を基礎に と日英技術家會談の案を基礎に ・米國側が日本の條約廢棄後會 が和協試案を容れた場合には萬 が和協試案を容れた場合には萬 が和協試案を容れた場合には萬 談欄機を希望と東京よりの回訓 談欄機を希望と東京よりの回訓

特別大流智地は實地調査を終へ二、東京十六日登園通」明年の陸車

聯携繼續は困難

なき民政黨内部

別大演習

| ケ年計畫に乘出したが更に本年| に設立されるものさみられる、そを扇を解散しいよいよ産業階数 に満洲国總務顧所管さして今年中新京電話』 滿洲國では臨時整業 て設置される日南郷産會譲のして

一、局長は總務職長又は次長の兼任し、局長は總務職長又は次長の兼任

會に入り後は日本政府よりの回りが回順は今や豫備會談の死命を は二十日を以て一麽クリスマス 外交脱線を一瞥すれば次の如く、 めんさしつゝあり、大勢は日本のレンドン十五日發國通』 歌帰會 現在における日英米三國代表部の 切りた主張するの餘地なかちし

會談の運命を決する日近く

三國代表部の態度

回訓次第

役人で童話家で

その神經の実験にして正確な

.

映畵批評

今期戰債支拂

## 界 木 鈴 人行數 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人剛印 地番一卌町園公東市連大 趾報日洲南趾會式棒項行響

## 米國、ニカラガで 連河開鑿の計畫

## 經費七億二千餘萬弗を投じて 院海軍委員長聲明

現在日本海軍は

五割の劣勢

山口駐米武官の聲明

変に関する帝國政府の通告をなす。

本脈騒し然って中島宮司に詩はれた脈騒し然って事かでは、 中鑑ケ陽八幡に参照して中島宮司に詩はれた脈騒し然って中島宮司に詩はれるま、に紙を採つて境内の一隅に 一般では、一般では、一般では、一般では、 一般では、一般では、一般では、 一般では、 一をは、 一をは、

るるが、臨時職會の脱綴に臨み疏 の指合せを遂げることになつてる 要するやうな場合は疏舟は航平と1十四日を以て召集される通常語 の連絡統制問題であつた、よつて 議會における爆弾動謡に触つて遮二十四日を以て召集される通常語 の連絡統制問題であつた、よつて 議會における爆弾動謡に触つて遮黒東京十六日養國通 斑府は来る 府が最も痛感したことは各勝俊問 る、しかして疏灰會が過胞の臨時

通常議會、

政府の對策

アヲハタ

¢

**\*** 

**\*\*\*** 

特話六四

九二 〇二

0九行

ママレード

月餅

0

Q,

御汪文は

0元六二二・五八〇六電

盛大な祝賀會 和戦兩様の構

南大將鎌倉へ

◆…氏の整術は決して電話 優を輸じて至 熱病家氣質さいふものな加算

はならんでせられしださの

シを始めましたよ」

役人さしての氏に分らのさこ

特異な存在である。著しお

その意味で民政署に於け

趣旨を闡明

☆…「ローシタあ」老子ですか」を感心してゐるさ、残 子をやってもキミ

石森延男氏 なか)名映畵地評 トンネルは見ま

らへて問題に對する心臓を叩い

らが本來の面目であるか、

時

しての氏さ、ごち

◆…そのやうに越術に洗けれた神經の接望だから側の機能を登べて椅子から四邊ののか、ヒンシュハ且つ風感ののか、ヒンシュハ且つ風感ののか、ヒンシュハ目つ風感の

新に成大會の土氣を祖表せらめた。 明であるが、新くこも秋田氏の歌 のであるが、新くこも秋田氏の歌 一部に無くられる新葉記載も通常を建されるかは下のさころでは全

レントゲン科 呼吸器病科 新陳代謝病

大根ベツタラ漬京部乗千枚漬

高蕪

菜糀

漬漬漬

流線型クリップ付高年筆 译 250以上(意匠登錄出圖中) ゼーラーの强さ 安さに -9-22 1 YAM POPEYE THE SALLOR. 12 7 万 4 章

MARTELL'S BRANDY 古界に誇る ブランデ カルノ商會 大連・横渡・東京・神戸

公公公 光 二 貫 冬 入 御注文は御電話で

改十區新 一 行 正月劃政

滿滿

洲洲

國國

則圖

十二六度中





年鑑

2595

組織中トンイポ七版六四

0

優れたる

爽やかな 風味

品質承位のみ亦と屋へ



展園直賣の 満洲林檎は 和合公司へ

御届け先迄最優良品を嚴重な包裝で お値段よりも品質と 信用本位の本店 金玉圓五十錢

> 指川秦東園 平野農園 千代田農園 浦農園 島農園

田農園

司

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 日

電話六二八七番へ

⇔お歳暮 には 三越 0 品

◎特等一千圓福券付◎

世帶道具商 盤、将棋盤、特選賣出し臺、針箱、脇置棚優種品車箱、お屠蘇揃、吸物椀、三寳 賣

連鎖街銀座入口角 電話三九 九九番

牧

實業部方面の意向

間に取って築一、第二次移民地の北端の移民会議に出船後、約十日北端の移民会議に出船後、約十日

の本務官さらて陸軍戦から入るもの事務官さらて陸軍戦から入るも

少佐に内定官舗要表後正式要令の少佐に内定官舗要表後正式要令の三

十六日午後四時五十分登之氏(工兵中佐野戦兵署

と世帯道具は

洋

四十二、三歳の馬車夫で戦都 てゐるが、現行原題は怨恨が強姿、 おは所から二キロ南方に寄つた 連査中、死機がら二三間離れたさ では、 のいから見て既行してあり、これにより、これにより、このいから二三間離れたさ では、 のいから見て既行してあり、これが、 のいから見て既行してあり、これが、 のいから見て既行している。 これは、 のいから見て既行している。 これは、 のいから見て既行している。 これは、 のいのでは、 のいの

【奉天】奉天市内に於ける妙館は 一二、三、四等の等級に分たれてゐ るが之等に敦製してゐる妙女の十 一月末に於ける數は 二六九 本市帯場 七〇五 九四二 八四二 八四二 八四二 八四二

間!!

B

玉

Oc

ラチオ蓄音機 米國製高級品

其他部分品各種全

部責任保證付

御試聽歡迎

図産優秀品

七六五四四

九九九九九

三九八五四一〇二二二六

兵!! 市價の半額

の調

責出

思

頭部に打撲傷を受けて

溝の中に投込まる

奉天市內妓館

怪死體

突起物かロシアの

十五日

藤井特派員發電ハルビンにて

柳俳優式木第三ここでで村大五郎の 花村は三年に乗って果は眺望のダンサーさ り大和旅館を上げる取って多額の末賃賃金等 郷取で止ぬたに乗って果は眺望のダンサーさ り大和旅館 人に乗って果は眺望のダンサーさ り大和旅館 に販売くられた。

り大和旅館に前記ダンサーミ夫婦所、十五日午後五時頃市内大和通 取押らる

クラブ優勝 共催の第一回

評價格引下

型新最

仲居さん至急數名入用

じ小鉢物も致

大連市愛宕町

菊

電話四四六九・五〇六三番

**衞生第一** 御禮申上ます (すき焼、水煮)本年も既に多大の御愛顧に預りました事を厚く離鶏――(すき焼、水煮)本年も既に多大の御愛顧に預りました事を厚くておりの御宴會に御會食に毎年御好評を頂いて居ります弊店獨特の 個狂笑會は其の都度淨相談に應じ極力勉強致じまずれば一層適引立の程御順申上げまず 御注文に應

水一のからわ

(呂蘇舞函)

内 水 黄 新年宴會に限り

代語 全 樫 村 洋 奉天阅東軍軍裝品酒保計

御用達

谷岩川並松小須松村古小内柿久赤川橘村川井松永田井橋村海田田星

扇殿ルデー氏はさきに一九三五

。最高峰

北鐵枕木入札

校して驚寒者に多大の衝動な奥度の枕木二十四萬本人札契約な

10日間

長手木坂井波沖蘭 小科佐伊東 集々 辻井島舟上田多田頭 谷正木藤

тв

(工事)

本年初漁特作品旺盛

るにいたつた、これら御都合主義するにいたつた、これら御都合主義するにいたった。これら御都合主義するにいたのか、これら御都合主義

ラ界

るにいたつた、これも御都合主義

警報者はいからず A 安を感じて

山羊毛皮

舶来ケース・ザイススクリン付特殊距離計レンズ距離帯動装置付テツサード3・5付

ラッキースキン 安産都要見てま

で 医 医 人 五五四番 電 医 人 五五四番 で 医 人 五五四番

大連市連鎖街常盤座前 大連市連鎖街常盤座前 大連市連鎖街常盤座前 大連市連鎖街常盤座前 大連市連鎖街常盤座前 大連市連鎖街常盤座前 大連市連鎖街常盤座前

壁天井紙

600) 0 いいとこととところのできる

七日 十日间 回 毛糸。安青

人山通(三越荒

前

名言はもと言いては、これでは、これに言いていているというにはいるが、中国司会に

教部後機満洲圏武脈を教板に内地で新京に蘇飛し前膝が和旅館に投いて新京に蘇飛し前膝大和旅館に投いて新京に蘇飛し前膝大和旅館に投いて新京に蘇飛し前膝大和旅館に投い

置からわり構築したゝかもので

靖國神社で一般に公開

祭事は神社に委託して

結核禍の脅威

本年十一月までの死亡者

既に五百六十餘名

一般に公開して らは乃木腴此

が大概との をは今後飛逝に をは今後飛逝に をは今後飛逝に をは今後飛逝に をがいた。 でかれば でがれば でがれが でがれが でがれが でがなが でがなが でがな でがなが でがな でがな でがなが でがなが でがなが でがなが でがなが でがなが でがなが でがなが でがが

上したいさの旨を放射軍、「協議した結果。毛利氏からの御艦や激撃品の一切な「像者が十二日軍人輸館に築ま家を禁止した上は乃木家」乃木縣軍の配縁の人々及び脈に復した元乃木元署的は「"む氏まで申出て來たので、

家を採幹し飲象を刺子で田谷速後陸戦中佐竜木正之特電十五日襲」光然方の男家職一の遺族たる世田谷屋

御靈と遺品も

(可塑物便到精三体)

野火の壯觀 地帯されて軍事上重要性化工は無視江と合流性化工は無視江と合流

魔物の如きトウチカ

國境の上空を行く

市内富士町三ノ十二朝

(日曜火)

强盗事件

歳末・國都の澁面 十五日夜から十六日報にかけて新京署司は係の取扱つた 事代だけでも次の如く多数に上つてゐる ボット一現れて慌しい。説本原欲なドス黒く彩つてゐる。 名た常智犯で前科三犯先月十四 郷便局窓目で摘技をはたらいて (二七) さ構と新京緑出札口の が関係をはたらいて を狙ふ満人一名を逮捕取調べの

ダンサ

132

高飛

自稱俳優の玉木玲三 新京で

旧金を踏倒し

カフエー遊興に常動した結果、選一人久世正幸はその後大連響より一とて銀行預金九百五十圓を診聴し、九十番地光豐堂眼鐵底方の元使用者線の過ちから主人の印鑑を盗用」に揺ばれの身こなつた市内渡速町

主人の温い情け 旅費、手土産まで與ふ

日

罪の店員に

・・・右の讃絲部に加はらない ことては八日午後二時十分頭沙沙 吹 るが、その他にも同様性質の犯罪 げかけられてゐるりけである 膝縛に深く響まれてゐる熟黴館沿 の際黙事他で何れも滿人が日本人 ち氏を四人悲も事性で、十二日の 婦人に黙してならた犯罪さして大るが、その他にも同様性質の犯罪 げかけられてゐるりけである なが、その他にも同様性質の犯罪 げかけられてゐるりけである なが、その他にも同様性質の犯罪 げかけられてゐるりけである 本 歪んだ大連の横顔

南滿工專對大連商業のラグビー

上専勝つ 對大商ラ式戰

師 範 B――九大商同窓師 範 B――九大商同窓 際十二―五電々會 産天南社員クラブ九―四師範A

て那須(註番)蘇野、

13紫6で工事勝つ

三氏密外

商先駅で開い

を陸揚して三角地帯の横側を屋東

ク優 勝 戦

滿人の日本婦人への惨劇頻發

る犯罪線



火事 (1)十五日午後二時頃寬

Gこ十六日午前八時廿分頃富士 一二十六日午前八時廿分頃富士 一二十六日年前八時廿分頃富士 一二十六日年前八時廿分頃富士 一二十六日年前八時廿分頃富士

-アの不始末から

右に廻つてポス

で、中部核外で、私は五百六十二名 ・ 中部核外で、私は五百六十二名 ・ 中部核外で、私は五百六十二名

大言昭和六年度の同病死亡者は四名。外國人は僅かに男女各々 一名である 一名である

十一月末までド既に過去三年内の

百九十二名、七年四百九十五名、

各一ケ年の機能を超してゐる

日

壹

三十九名、女子百二十名、支那同病死亡者の中日本人男子は百

が大事に至らず同二十分観火した城子鮮人金宇日方から出火した

スピー

ドある

・ナか廿八分中央線附近 ・サイス分中央線附近 ・サイステート・ ・サイステート ・サイステート ・サイステート ・サイステート ・サイステート ・ナート ・サイステート ・サイステート

三角地帶の

匪勢建直

張學寨を軍長に任じて

攪亂計畫に狂奔す

率天府社員クラブ九―一瓦斯師 範 A九―〇縁友會B電 々 會九―五獎華會B

好試合に終始

一三對五で滿鐵勝つ

對工專ラグビー

白髪のサンタクロースだいさんを待つ 幼き夢ご… を得つ……一般下の外のほとあましる。

(=)

建設の人々」封切會

會費

一般[階上九十十

錢錢

讀者[階上七十

錢錢

映樂館に上映中・

畫夜三回

封推切薦

讀者優待券(一松)

護者優待券 (一枚)

しの麻上吹▲但しこの「世界

後援 滿洲日報社

滿洲日報社

いいいないまでいていることにはいいい

建設の

高圏配正が戦山にのぼるさい 無がします」

機のお供なしてなら、ごんな、苦いてした。登る気か」

日

になって、概に生る

陽の ち渡來した紫の葉を、凝りて、煮れいやうに、一毫で、側の支那かないやうに、一毫で、側の支那か いが、悲風は、そんな身邊の變

一 で て なた。 で て な たっと 手 な つい た 。 観山へおのぼりに ほしいかし お師

一山の大衆を導くことになつたの でもある電快送親子か、世を去 身をためしてみたいのです」 いっているでは、その後にのぞんで、 「それ程に、逆心してか」 ないのですが、 質なためしてみたいのです」 「ものいふの戦よりも、

そつき、火総から下ろして、 眼をみはつ

(可認物便到穩三傳)

登岳

花治

だが、かたくしき、などつた。

(76)

てゐるやうに酸くなつてゐた範疇であるやうに酸くなつてゐた範疇 「ほんさですか」 小さい掌をはらつ

ふここな、 観察は、 弟子僧から降

孩

映樂館見物に 建設の人々」上映中 本紙推薦封切した傑作

すった。 をこさが聴く

を記さが聴く

を記さが聴く

を記さが聴く

を記さが聴く

を記さが聴く

を記さが聴く

を記さが起く

を記さが起す

であるが、日曜

であるが の筑波等子は城戸所殿に認められ 強な 選子 引退 松竹瀬田

、てへ迎を年五三

器を是非御買求め下され久に御心配のいらぬ

口口口

0

他に各種あ

御座います

酒を清覧して帰還へ転回する旨を致ったが今度滿十ヶ年の映画界生 大正十三年十月浦田へ入社田 書「母の愛」へ観者

っぱか者、何で、惑へ入れた」 で気けれるし、悪側値正もまた で、吐つた。

意風は、笑った。

「朝夕、ながめてゐます

知つてゐるかし

つしやる……」は、彼のかかざれ、時折「あゝ、手が腫れてゐら以來、見て見わふりをしてゐる

るか、それた、おまへは知るま

しのださ、皆さまが明します」

松竹、日活が

のふさころには、ざんな苦行があ

本立て修修を観賞されたい(高真に出た飛線の人々も是非この機会に出た飛線の人々も是非この機会 人々」の一場面、傳明人々」の一場面、傳明 配送内地の映画駅 で旺んに活躍して

たき、松竹織田でもかれて戦争中 ・ーキー「万木料軍」を選用常保 ・ーキー「万木料軍」を選用常保 ・一キー「万木料軍」を選用常保 

小雅物厚

司

大連市信濃町市場の電話四四五七番)



二八二六九

二八一六八

あ

影節

旣製品

背廣 オー

バ

婦人コート

モーニング背廣オー

バ御註文承り

胞

サカモト

新正の御用意に!

**病消温に宇留神湯** 

大連商店協會創立記念

女學生セーラー服 語衿服 男兒小學問

男兒小學服 外套

御贈答に

御仕着に!

てと

二八一六六

二八一六七

行

唄

並に附属品を発生の 只今新車多數入荷致しました。ニ 一圏より種々、一度御來店の程・・ 大連市西公園町九番地 ハイたよう

二八二六三

I

ニ・ヴエン

(月の光に)

五

ヤ

ズ

二八一六四

素晴

傑作揃ひ

譜

0

直輸入販賣 電話三九二二番 ヘイたッ今 商

僕スカウ りあに店子菓の所近側

流 ジ

元1七0

來の長所のみを集めし

0

¥ 80.00 第117號\_E ¥100,00 (第117-Eは電氣モーター)

懸賞大賣出し

昭和九年十

一月卅一日迄

K 發 賣

町濃信建大

町速濱市連大 店 通速源天率

著音器の最高水準を指す ロムビア蓄音器 最新銳器 第一一七號

最寄蓄音器店で全部取揃えて 方はお買上の都差上まず等外番品のみで脚序知おき順ひちに弊社より御通知申上ます。但三等以上の景品に當ら書を開い、時間、一個三、本書に

置時計 瓶 時

寶石函 蓄音器 計 置 莨セ 皿止

會列陳選特計時置形新 會列陳選特品用答贈徵

福引券 二種進星 三編引券 同 三編等に抽象券 同 五編等に抽象券 高 五編等に抽象券 高 五編等に抽象券 連星 本親日の丸図族進

街鎖連連大

頭痛に 

大連イワキ 等八九(西通筋) の単一は記され 電四四五三番

益

評

第一四第二 次三 血淚上急打 0.8時 3.12 (6.25 踊る奥様 0.55 4.07 7.27 狙 黎 兵 2.25 5.37 8.50

各 **産珈琲** 直 入

大連市山縣通三八番 大連市大山通遼東デバー 店大連支店

**日本橋架** 

(四) Eドゴル鱼面モデ 先生が、特に の素晴しさに、誰方もキットびつくりなさるほどの出來祭えてす、實物を御近所の書店で御覧・主婦之友」のために御執筆くだすつた「小説よりも面白い文範集です」ベン字のお捨古になる 家庭百科大辭典で書物は日本に初い 傳先元先等 公生の生元 開が勅との ・初使革小 本先生の大 詳しく發表した特 の場合に分けて みを、和服の場合さ の

秘督府の手により

の陣容を強化し帝國政府平職代表を輔佐するさ共和いてロンドンへ派遣し

日本移民助成の

招墾局を設置

質業部で準備に着手

米代表部ご

再開日取纒らず

第一本、チャットフィー) ・ 試案で、東京よりの画訓により更、 ・ 試案で、東京よりの画訓により更、 ・ 試案で、東京よりの画訓により更、 ・ 試案で、東京よりの画訓により更、 ・ 試案で、東京よりの画訓により更、 ・ 試案で、東京よりの画訓により更、 ・ 対案で、東京よりの画訓により更、 ・ 対案で、東京よりの画談になか、 ・ 対策である。 ・ 大力層な作りてゐる、殊に、 ・ 大力層な作りで、 ・ 大力層な作りで、 ・ 本語である。 ・ 本語でなる。 ・ 本語でな。 ・

米國の海洋政策

東轉向

英米兩國間

國交に影響

が根據で認定する。

共同聲明內容

條約廢棄通告に言及は許さぬ

わが外務當局の要求 「「大、然平穏で成と解析するご覧」であるが、イギリス順は、 一様とも引続いてロンドンへ派遣し 一様とも引続いてロンドンへ派遣したが、所して避奪通告を機會に愈談打切を虚して、且つイギリス順に適宜欺能の で、且つイギリス順に適宜欺能の で、且つイギリス順に適宜欺能の で、且つイギリス順に適宜欺能の で、且つイギリス順に適宜欺能の

日

# 内田洋行 大連·奉天。

的政界の革新を期して

新官僚勢力の動向

## 法權撤廢·附屬地返還 心よ促進の機運到る 關東州の返還にまで及ばん

# 對滿國策論議の焦點

審議に誠意

武並に新取締合によっ行の氣機へが濃厚化してゐる

の新熊組織で、上層官僚 つて徹底能に不正選舉の運動を行い、上層官僚 つて徹底能に不正選舉の運動を行い、一月十日前の動大使 なばめ、これがため第六十七議會 なばり、これがため第六十七議會 がいまれた。

會解散

田首相の時局談

備中であるが、その数は十件餘で

農林提出法案

質にあそこはいかね、こゝはいみであるが、實行に移して後現みであるが、實行に移して後現

# ので手鞭其他戦艦の都合上之が公ので手鞭其他戦艦の都合上之が公

公會商の成果

のが軍備均等原則の確認と

日英の和協試案成立

系の自動を表の意味を表の言葉を表の言葉を表の言葉を表の言葉を表の言葉を表の言葉を表しています。

通常議會を控へて の危機

が り噴火山上の舞響であるさし、 窓がり噴火山上の舞響であるさし、 窓がり噴火山上の舞響であるさし、 窓

配人)十七日午前九時養あご澤啻叡氏(奉天ヤマトホテル

ず。面憎い程面白い

ト巻發奇は監視

本の中にあるらしいねエ

をしむる重大圏化なりを認められ 海軍問題その他極東政策につき英 海軍問題その他極東政策につき英

深みに関り抜き差しならの破綻を 松碎された筈の政民職機がまだ

興の間の振振に難し 警務職長は十八日午前十一時發新興へ來つたこさを考一京へ向つた師安は二十二日の豫定

警務會議出席 【安東電

民意金の勝通移民地の総成など考験概念れる、全社の機能として移動機能として移動を対象が終め、場合の機能として移動を対象がある。

ながら紫の行末な心配してゐるされがら紫の行末な心配しても恐れ しながら紫水が数を解除している恐れ ながら紫水がある場果になる恐れ ながら紫水がある。 ながら紫水がある。 ながら紫の行末な心配してゐるされ ながら紫の行末な心配してゐるされ ながら紫の行末な心配してゐるされ ながら紫の行末な心配してゐるされ ながら紫の行末な心配してゐるされ ながら紫の行末な心配してゐるされ いふ態度である、されば通常議會 光彩を添へる。 ながら感の行来を心配してゐるさ 谷部少粉を閲長に戴いていよ 分影響か亡懸だらう。 識ではない 題であるからこんな現象も不思 今の政策そのものが影響であり

た仕事さなるのではないかさみられ、定数や本社所在地出資者等に れ、定数や本社所在地出資者等に の中央

になるもので歌想されてゐる

登記事務取扱延長

けふ開通式を行ふ **電影総は、この完全に全通した。** 

歌事教特別的提のの要望が一般微 歌事教特別的提のの要望が一般微 歌音記事項が観察し機領事館の登

圖寧線處女列車 昨朝寧北に着く

なほ十七日午後三時より大村監督 北越勝事務所権内に於いて殉職者 北越勝事務所権内に於いて殉職者

▲岡村金蔵氏(電業取締役)同上あにて酵奉 日本を攻むるにはメナマ運河で 米國の所謂渡洋策戦もいよう **尚正氏(海軍中佐)同十** そこで今度はニカラ す出度がです。 は関連物には至 



本

稀代の名著文 果然文部省推薦、 章 讀

全國中等學校必須の讀本

ら久庭系 ら表面は一致し、裏面は 能を招く形勢がある、而ら縁越派 らされば驚肉美鬘に使りて驚肉の と反響の意圖を以て鬱兪膨散か然。 ▲西岡喜蘇氏(大島洋行支配人)
「大島洋行支配人)
「大島洋行支配人)
「大島洋行支配人)
「大島洋行支配人)
「大島洋行支配人)
「大島洋行支配人) 如き動向を辿ってゐるやうである 別所京より。第七 別所京より。第七 文三氏〇三中井新京支店長 紀行文的興趣を点

の墨を摩し而も膝 構想の雄大、探偵 ユーゴー・ルブラン 栗毛にも匹敵する 的興味の深刻さは

もつかせぬ面白さ、と聴面もな寒味百萬石とも言ふべき小説が 振りに出現した――と自分白さ、と瞭面もなく云ひ得

花も實もある深切な作品 運惠方の福運小說!! 本當に面白くつて 素敵に縁起のいゝ開

満洲國皇帝御待兼ね

さるよりも、一般時はかける期に乗るこさだ、手成をかける期に乗るこさだ、手成をかける期に乗るこさだ、手成をかける期に乗るこさだ、手成をかける期に乗るこさだ、手成をかける期に乗ることでもある。そしても五、六年は充分

◆動者ならば、肩の邊に遊ばせて 居ても、ありや藝者だかちさ一 を表しいないやうに聴はれる。 では一考の餘地がある、徳らに 方は一考の餘地がある、徳らに がないやうに聴はれる。 (AY生)

いれて居る、因に農安院 単にして大豆さ高製の 一元十五銭高製の 一元十五銭高製の 趣述の市況は大豆 事務所でへそのこ

単はしかつた。 院職、流行代家さいが、野山の仕事は可成りわづらが、野山の仕事は可成りわづらが、野山の仕事は可成りわづら さこれ壁、こうな、 \*\* て、この吉田烈二の連載原織な、 なく軽かつたのは、部下な起らせ

になっ、前代は欲しいが書かせるに 便宜がゆいさ言つたやうな、新聞 をおけの代記を書かせるに が書かせるに 事に、兎にも角にも誰むに歩へこれ程、この世で、無まぐれな はせる必要を感じてゐたからだ十二時の養送時間までに、間に合 しかし、彼がアスクに向って、

101

いぞ物事に腹かたてた無配を、外

かけて、うちの 記者 を呼んでく

一號いつまで何をしてゐるの

連鎖街の問屋大島屋へ 白米變動相場は

三圓五十圓まで各種價格は百八十圓から

コンパニー

連 パン・ツーリ 電話三七一五、四七一三 トレオーロー

伊勢町

ピュー

0

北平へ 申込みは 大連發十二月卅日 周 着 一 月六日 周 着 一 月六日 高 着 一 月六日 高船一等 一 月八日 高船一等

團 體

休正月の

上海

後場市況(十五日)

三二先

諸 株 保 合

な青春

三上於蒐吉

は、野山賢郎であった。

10 位 大引

北海道滿蒙貿易

火なつけるのだつ

代から好きな遊で、その遊の苦労

野山自身も、かつては、文範で立

樽詰は品切中の處近日着荷

新鮮美味安價德用、小賣最適品

の子「バラ」七貫函語

顧助 三月限二二七〇二〇 銘柄 約定期 値 段 梱数 Joy of the Tasto 世界各國酒類・ 多中島名盡 Ø t 一合梅梅 λ 三五五〇〇 二.五〇世代 食料品 9

本各地名産 珱 物

中村 一村

「午後七時まで 出張治療に腕ず ・ち病、中耳炎、蓄膿病、腐株腺炎、筋痺病 関痛、膣小便、新陳代謝疾患 関痛、膣小便、新陳代謝疾患

病根を絶す根

電、混合科 て根本治療法であります。 では、対している。 とのからと、経験が多いので共病級に適合する電気を技術を以て電療機能とは、如何なるものか

大豆(探物四一六〇四三一〇 大豆(探物四一六〇四三一〇

理學電療

専門の治療院生る

品質升目確實 配達迅速

第二二一〇〇番

大豆 裸物 出來不

三百車

るさいふこさもが存在いたして居 関係からして、若干の武官が加は 変通、通信等の 監理部長を兼れることになって居

からさうであるが、それは合せて完めないか、新ういふ風の御野れであれていか、新ういふ風の御野れであれて大陸電房の外に三つの部と戦くは大陸電房の外に三つの部を戦くは大陸電房の外に三つの部を戦くなど、一般をできないでは、大陸であります。第一の部と戦をは、一般のでは、大陸であります。第一の部と戦をは、一般のでは、大陸であります。第一の部と戦をは、一般のでは、大陸であります。第一の部とは、大陸であります。

いふこさであるが、それは如何な

さ思って居ります。 目る……

から最も主要なる版は、歌兵司令 いての歌歌歌風に か此の扇においての歌歌歌風に

佐つて意味が遠ふのであります時で場合さいふよりも、其の人 は、時で場合に依つて意味が……います、種々なるで味しましたのであってきなるのであった。これであるというます、種々なるで味しましたのである。 いっぱい 関東局の下に

百

Ξ  (日曜火)

相、後継内相、廣田外相、町田商相、床大纒相、内田観相は前列右より南司令官、岡田首相、高橋蔵相、後列右より、東車司令官を十四日正午官邸に招いて送別午餐會を催した。

關東局武官の地位

常に警接なる警察上の連繋を保つ なしたやうに満洲に於ける軍事職

提ってるた機関語を製物が対成機 相とて新に脱置された城内側工銀 行では事態前の震闘影会時代に取 がある。

間にたった人間が、

みついたきり、筆が進まないんださうです。吉田先生が、机にしが

麻袋保合

総筋 土月限 三八八 総柄 約定期 値 段

三枚数

とうです。 吉田先生が、 机に とが 「また、 たつぶり一時間はかゝる

つたのに鑑み、再びこ

上に於て種々なる注意は加へて居

ある 年一月中 に認可申

には實現すべく奔走中で

現狀視察

機名警業部統職科長、伊

司科長等地方

ものかい

ながら、響けるも

書けいもある せつばつまり

えなに、

「作者を名乗って、撃で食ってゐ さ、野山は、何時になく不機能 す、何故に斯くの如き態度を設け

奨勵貯金を計畫

八商工銀行

総の責任は、

野山にあるが、書き

て、智健保に、ものな言いで、

ものを言ひかけて

電話に、飛びついた。

ーイは、

野山の焦立たしさた。

吉田自身に外ならない

此點は全く御難れの通りでありまして居りませぬ、唯時あつて無務し

大藏男の質問と金森長官答辯

新機構の職能檢討な

南軍司令官送別午餐會

音を催した、 高温 の途に上る南陽 の途に上る南陽

京職の繁難解価に伸ふ物艶出趣り。 と際値もた京大線の一部製笠、新 鯱で物匙の出趣りも十日初貨物で 一部製笠、新 鯱で物匙の出趣りも十日初貨物で 一部製笠、新 鯱で物匙の出趣りも十日初貨物で 一部製笠、新 りの駅子列車に混合列車一位像の駅 の駅

記が連鎖の六割五分か占めてゐる

合計三十萬圓な支援はれ野する一萬四千圓(國幣)

あるさいふやうな事は、問題外の

鳴つたちやないかし

の崩落を辿った。

鈔 票 暴 落

すべくやり初めたさする。原織供ったされて、東る新院社のために

月中の第一回支掘分は

にして輸出入等で日本が懸飾的で

教授

たが復来終題を続けてるた事天間になる。 でして職者の間に愛麗されり奉天の暗歌を投げかけるものさして職者の間に愛麗されてる

六、満洲國課税問題

特産出廻り狀態

ローカルもの大部分

粉末に多大の暗彩を投げかけるも ち驚々たる想感の聲さなり奉天の 四、道路の錦裝並びに鍛道引込線 の不傳は驚地や製彩の驚局に對す 二、簪備問題 二、죨作機關整備問題

は、衛生施設に関する問題 八、教育に関する問題 八、教育に関する問題 者の態度を示すはすてその成果は 各の態度を示すはすてその成果は

日

沙州

B

してゐる狀態である

の 「新京電話」 満洲國の經濟越際の進版 を流し 薬に一月以降の十月為に八 を流し 薬に一月以降の十月為に八 を流し 薬に一月以降の十月為に八 に六千三百七十四萬國の増加 を流し 薬に一月以降の十月為に八 に六千三百七十四萬國の増加

八かなで有名な、この怪者などのないない。

殊更、現在、彼が扱つてゐる職を極めてゐるに相違なかつ

奉天工業地問題で

關係者懇談會

を対している。 をがしる。 をがしる。

月に比して多様入貨したのは胴枕 引上げの氣機へによる見越し輸入

各方面の意見を交換すべく

奉天商議乘り出す

使ユレニ

エフ氏は來朝中の駐

日發属通り駐日ソ

ユナ

八使午餐會

八十萬圓、朝鮮二百四十萬圓、八十萬圓、朝鮮二百四十萬圓、英國二百下イツ四百八十萬圓、英國二百

の路問題につき午餐後打さ

回退職金

十六日發國通」職家と

十月

=

御徐望あらせられるやに承る。

離滿挨拶

時中新京者、同日直に新蔵軍司令に新任南大將は二十五日午後二

びの概さにて、全権大使着低の日 ま、一方覧くも満洲関島部におか ま、一方覧くも満洲関島部におか ま、一方覧くも満洲関島部におか は、一方覧くも満洲関島部におか

菱刈大將

の説明その他新機関質施に伴ふ諸『新京電話』劉滿新機関について

川越次長により

經濟問題を解決

滿洲國當局は期待

柳井課長來滿

十八日着京の鎌定でいたが

ないる物出人職機の根本的改正等 は大きなもの指標多大の好感を持つて居り財産を をするりながら大総数を持つて居り財産を をするりながら大総数を持つて居り財産を をするりながら大総数におりるを でありながら大総数におりるを でありながら大総数におりるを でありながら大総数におりるを でありながら大総数におりるを でありながら大総数におりるを でありながら大総数におりるを でありまする。

滿洲國外國貿

易

八億四千餘萬圓

本年一月以降十月迄の累計

局第三縣長棚井恒夫氏は十五日東機の事務打合せの爲め外務省東亞

り新京行きローカルもの、出棚が三百車での出場に新京接線大連行き貨物よの、出棚が三百車が

想されて居る

● 快将軍 日南電路は等し 新住南大将の來客を徐望してる

離京大連総由母歯に凱旋の途につ事務引機を行び二十六日あどあで

五日着低の南新軍司令官を述べて 値視察に向び二十一日贈京、二十二日贈京、二十

もなければ優雅な感じも起らなることだ。これでは影響の意義はせて居ないて、離のよりに遊ばせて居ないて、 これでは影響の意義

れは高價な毛皮を無意味に終られるでは如何を思ふ。

意義に首にもつくりてお継びに、もつて有

、思ふが、それまでしてお購め

見 に際上大食堂に於て送別宴を張っ 館々鼠にそれく (離海拔海を逃べ た後、親労鵬で能念継級をなら更

るのか見受ける、それは申し合なことはない。

天國際リンク開き

【奉天】シーズ

日

意氣込む安東官民

月末調查隊出發

るだが、わが戦史に依れば二名なるべきものが間な三名かについてるべきものが何故三名かについてた、明治三十八年夏ハルビンで養行された露文日驚戦史が一古本屋に保存された露文日驚戦史が一古本屋に保存されてゐたここで、偶然にに保存されてゐたここで、偶然にに保存されてゐたここで、偶然にに保存されてゐたここで、偶然にに保存されてゐたここで、偶然に

て二人目(長衣の男)小林中尉一 お)同行の一支那人) て二人目(長衣の男)小林中尉一 での右向後上等兵、その右向後上等兵、その右向後上等兵、そ

記念碑を建立 菅原曹長等

「関に遭遇し継続整闘、強しく関係が登入所近において我が整

俸給の

一部を

東北凶作地へ

で願ひ出でた、小井澤

ねものはない

位の高値

人會設立の生態を下し年度末分會於ては軍年十一月三日帝國在刑軍人分割に

他の都合に依り十二月十六日午後總會を開催したが、本年は會場其

大石橋小學校講堂に於て

るさ共に藤井巡査の行為な賞讃せくものかうした一家に同情を寄せ

六〇簡位)四圓四十銭で昨年度は

大石橋鄉軍總會

(1111〇箇位) 四圓

四ツ全継、『福神龍語のが十月には 四ツ全継、『福神龍語のが十月には

撫順炭輸送の 貨車廻入不調

て店頭に飾られるのだ、今年の 天の郎相場は…四ツ合箱で小

支出臨時部 九六、六○○、○○ 支出經常部一○三、二二九、三五 支出經常部一○三、二二九、三五

漸く整備

間島省公署

瓦房店警察署の美墨

聯合婦人會も贈る

を控禁し盛大な除療式を襲行 を必ずをといって、い程やうやく寒江とたので、い程やうやく寒江とたので、い 『瓦房店』東北宗宝地の懲狀窮乏一東北地 方へ五十 圏の義 指金を贈

は危険視されて居るが地域の選擇では危険視されて居るが地域の選擇でよって際の目的は、充分に達し得るものさして目下各方面に向って滿寒地方事務所より

満洲國側と聯携

へ運輸は既報の如く配々 一籤路總局の■風吸、大

田髪結所に強り平素で變るさころ\*しは十三日午後二時ごろ向側の石

結製してゐたが俄に苦痛を起るさころ

浦抱へ藝效静香こご伊達ト

揃品ツク用寒防

【歸州】原籍廣島縣比婆郡帝擇村

猫イラズ自殺

金は次の通り

歳末を護る 大石橋署の歳末警戒 水害に四十圓、近畿地方へ五十圓 を聘受るさ水害に四十圓、近畿地方へ五十圓 を聘受るされまり同點版武能に於て行数に高場一致で救濟金を送る事に 午前九時より同點版武能に於て行数にあって近めて、大害に四十圓、近畿地方へ五十圓 を聘受るさ 學用品
と見舞金 海城小學兒童の美譽

を實施し所在地大石橋は勿論管内は十二月十五日より年末特別繁元



## 無電臺を新設 明春二十萬圓で着工 ス沿線に

要あるに鑑み鑑路機局では明春二 されてるる というのでは、電話・おいの地でも完全に鑑路機会での連絡であると、というのでは、電話・おいの地でも完全に鑑路機会での連絡であるに鑑みの場合は、電話・おいの地でも完全に鑑路機会では明春二 されてるる

## 等創造的自愛的自營の成績 見るべきものあり先週自治會にお 日旗二六杆、白旗

また黄土坎で安東及城子疃行にも

家を急いてゐたが、この程数了と! 一月分戦支訛寒患は同點で鍛造成 一月分戦支訛寒患は同點で鍛造成 奉天市政公署 十一月分收支

日滿教育聯合會 

【事天】日満教育職、役員等を決定し 方面から多大の事符がかけられて、「事行され会順、役員等を決定と 協力して全力を注ぐこことなり各は十六日奉天部等女學校議堂に於 協力して全力を注ぐこことなり各 防火標語募集

十三日奉天で發會式

日語教授の會費を 東北の同胞へ贈る | 株計畫についても其の歩を進め苗。 | 機張に査も一方伐採に並行する権 吉林日語研究會 の冷黙の悲 する奉天では思ふやうな仕事もなたいしかし八千人のルンペンを有 同情と漢給のうちから毎月五圓づ くるのかうした一家に同情を寄せく窓に一ケ年を經過した、之を聞 しは郷里下購で熊野千代子へこうさ るかたはら就職の斡旋に努めてる 愛見した領警の藤井巡査はいたくこの悲惨なる家庭を戸口調査の折 【事天】 能未解除にあつて職きは一味につく身となり 人の同情によって救はれ

## 鳳凰城大孤山間 ス運轉開始 大洋河は當分徒渉連絡 | て触いてゐたがふさした事から病| 話が一圓五十錢見驚である|| 現まで膊町某料理店の帳場さし| 時には三、四割の利を見ら|| 女佐賀驤生れ鄗禰賞(こ)も本年七|| を見てゐる、市場から家庭

【瓦房店】近時在滿邦人の増加に

○料、龍土廟一黄土坎一三軒、 黄土坎一大孤山六粁 大なつたが之が態収職時經常部合 京土坎一大孤山六粁 大なつたが之が態収職時經常部合 は新二三粁、紅旗街―龍王廟二 たので市長名を以て佈告するここ 十八圓四角五分を出しゐる、耐し 東出の部は十九萬九千八百二十九 **延り豫算より多少の増加を来し、**と、公職及び苗圃、救済各項目に より多少の増加を来し、

電影、調査各項目に亘りそれと 場合を項目に亘りそれと (単位子園)

眞

二 六**キ** 

が裏面には何か死なればならの深い画の遺書もなく死因外明しない いろはより仕替して來たもので、七日前借一千四百圓で凌滅の料亭 い事情があつたではないかで云は 時三十二分經命した、同人は去るりかゝつたが間に合はず、遂に九









營口武道大會

輸出税免除で

材木界活

出材設備擴

充を計る

(可認物便鄉稱三第)

等

の最後を語る

貴重な古太

个發見

明治三十八年發行の露文戰史

展: 一杯告記 | である。東 | である。東 | である。東 | では一般では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」では、「大小」である。 東 | である。 | である。

によって保税家なも進め 能想の喚起につさめずス の映起につさめずス

變前は其の存立を氣

遺骨の疑問も解ける

を 本 其部層に 就て 感像 を 正 す 定頻 の 開金の 幹 大いて 要別 会長松木 鉱 の 開金の 幹 大いて 要別 会長松木 鉱

歳末、温い人の情け 其有機は電に勇ましい限りて幾十 道局時に開始した相互秘術を置す

奉天に聞く二つの美談 方をあげて出院に努めて ち ての本格的需期期には沿路 や流してゆるも正月な財産になっての本核的需那期には溶線の暗炭 ての本核的需那期には溶線の暗炭 は変してあるも正月な財産に控へ 特に無順炭の山元にお の山元活況に反し本籍

きょげてゐる さょげてゐる さょげてゐる 腐心してゐる 設立を嘆願 農窮民施粥所

一人の結婚を聞き

營口婦人團

店を追はれて街

を認んでは置かい程を奥へてぬた をうするうち二人の心は何時し か験和し結婚までに話は進んだ かのかは何時し

引機さ乙女の身を零下十何度のかつた、もかし張は犠牲にもてから張は犠牲にもてかいるの種類はこれをき、容れなか勝和し結婚までに話は進んだ

暮れを飾る蜜柑

今年奉天の小賣値段

関防婦人會の設立着手に進進すさ 関防婦人會の設立着手に進進すさ 郷迫し加へて数類品階に一層困難 本年特に豊作の不良さ脈書等にて本年特に豊作の不良さ脈書等にて

述べ施勢服設置方を歎願せりさ

たが尚最初の定員省長以下高等官のおが尚最初の定員省長以下高等官 球油肝ルーコヤアグ度沃・名薬

乳兒の

れか供給野策について 東京神田神味町二丁目五、振答。京七三〇八三番・丁人二を押で命丁を乗のナを得られず将お配とた了が作 大上3 和 1110 大上3 和 1110

本義に立歸れり

方面の意見を聽

何を選ぶべきか!?

るさいふこさは酸素は別さして、かさいつて、お手軽に酸品物を贈ったいることが多いものです。さう

御交際さいふものもこれまたなもないはずですし、旦那様だけ

はなりません。本來から云へば、

國防婦人會大連支部

て、ごちらても頂いて反つて迷惑は、貯蔵には耐へてもあまり月並

の方さし下の方さにするに止め、はないはずですし、臣那様だけの御姿際さいふものない。ないのですから。まない。ない。ないのですから。まない。ないはずですし、臣那様だけの御姿際さいふものない。まないはずですし、臣那様だけののない。

のです。果物の織語の話合せなどんでおかれるやうにして頂きたい

ストの降誕を基準にして星電

氣がつき装飾係が大量になって 祀白 の粉砂糖を着けたり

館ではもう色彩館かにクリスマスは未だ一遍間も間がありますが、

な入れて題るクリスマスに

歴史 的戦闘の中にも楽し けて美しく能つたクリスマスッリなつるして思ひくくの願いなか つるして思ひくの願ひなか 心臓が催され、蠟燭や鰡や人形

ス 市内各所の催しもの 1 に根壁をして腰蜒の冬に美しい色がは生活様式の壁化につれ脱数もした 「大きなってする都会では、一大きないのでは、一大きない色、大きないのでは、一大きないのでは、一大きないのでは、一大きないのでは、



るさ一般集会場所に多く見られまった事を行ふさころを拾つてみ

を行ふやうになって すが、我属も近年盛んにこの副祭

日本 年中行事の一になり

うになって

瓦斯の紹では、その最高部の

大の観方では影大の方が比較に

◆・・縦に移る変折機の大部分は高な疑問になってゐます。
を疑問になってゐます。

行くかと思けれます。その程度

大つびらだよ

「ませう(尾形一郎)」「場内勢燃」の助縦をしてぬるが、大連の映響館では

きつて其態をひ合はとてうまく一腹に「コンドーム」の厳告が…… 帯を移植せすさも死の部を切り れ。市中を走つてゐる電車の様ツ鏡銅貨大くらゐまでのは別に皮 ニャルリン ぢゃ 延 く魂消た

私感はありはもない。 をよったも、いくら煙を さころで、館内に装煙が さころで、館内に装煙が でいくら煙を でいくら煙を

職性から來るニ

「アナラの話」には、さうもた施なものではないのだが、N氏の

講洋行談特有の無障ツぼさがな

顏

涂

国 浪越洋行 惠比頻斯停留所前 惠比頻斯停留所前

文献

料

帯を移植せずさら光の部を切り 銭銅貨大くちぬまでのは別に皮水だ小さいお子さんですから一

少ないからです。

底磨きの鍋でも 熱の損はない

とはありません。〈大連第一中學校教諭山岸東三郎)きのお鍋でも大して熱を損するといふこ大層違ひますから、瓦斯の焰では底みが大層違ひますから、瓦斯の焰では底みが 木炭熱と違ふ瓦斯熱 は瓦斯の層は輻射無放出の量がならの程度かく感じます。これ

網を示せば

過の底壁き

崎の底懸きもの 四分四十秒

たのには毛は生えて来ません。

最後は極つてコアナラの話しにな それに、N博士の話はさいへば

ない……なんて無理な話だ。アチ

脚き手にさつて、なんさなく愉快 由来、この洋行説さいふものは

さいつたやうに

ジャニングン

本館東京4五田端豊香

製造

大阪市南區製合仲/町

知名業店・大百貨店業品部にて販資達射職(皮下)・絵館・粉束の三種

初老期衰憊

生殖器發育不全

(適應症) (男子用·女子用共)

進の合理的特効新薬なり

從來の類似本

に大差にありません。ある温度ですから縄の底がピカーへとつても、黒くても、熱の吸収でなってった。

植でもしたら治らないでせうか

がからるでせうか?(旅順・客す

/醫學博士N氏、の

だつて、客の煙草なさやかくいふ

肌を保つ値引要肌料め自然に地肌を白く美しく何時空も若々しく輝くめ自然に地肌を白く美しく何時空も若々しく輝くめ自然に地肌を白く美しく何時空も若々しく輝く

表品は輝く

館内の換氣装置の方が先

數島町五二其社、價二十五錢大連時報(七十五號)發行所大

端的に表現するクールクリーム近代女性の要求する明朗美を

園町二三五共社、價华園大陸(十二月號)發行所大連西

皮膚など移植しな くとも治りませう

整字博士N氏は至つての話好き 映画な数なが

一なんて無理な話だ。アチ酸ながら煙草を喫んでいけ

大切でせう。このごろはクリスマーつまでも役に立つ戦用が歌にからはらないやうな心懸けば、身分心様臓なものなご難がかさみ過ぎるやうに思はれます。 平常から心がけて、 棚手がかさみ過ぎるやうに思はれます。 連ては、どうも突厥費は解生物と 慢値あるものな悪ぶさいふやうに際に着へさせられます。たい、大 ングのやうなものなか、教育上の のしきたりなので、お戴都には様 たのある御家庭でしたら、レッキャ年のことながら、失眠り昔から スの贈り物を乗れて、お子さんが 平常から心がけて、棚手のお飯様 から、全國的に婦人の愛の手を伸った的な活動を被けたいよいよ希望 の環族、あるひは其他の警備感覚の環族、あるひは其他の警備感覚 ばしていただかうさいふのです。 少將等の協力を得て、

難能に疲れるやうなことは避け苦心し、一家の主婦がそのため

一家の治婦がそのため

東北地方の災害などある時期

あり、お歳暮を無暗に嫌った

識力してゐますが、なほ希望者は

して今各方面の有志は、長谷部

が数ケ所出来であます。皮膚を移が数ケ所出来であます。皮膚を移り、小豆大から一銭織貨大の形になり、小豆大から一銭織貨大の形になり、小豆大から一銭織貨大の形になり、小豆大から一銭織貨大の形になり、小豆大から一銭織貨

アセモの跡

新か迎へたが、此冬は六つの 新か迎へたが、此冬は六つの エリサベス朝時代の古典劇が としている。

消海息外

クスピア書直さる

35

\$

CONTRACTOR DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF THE

最寄の文具店で お求め下さい

110

7

明集の間質及運動を主機とし之れに し男子用に睾丸、揺腰膝、女子用に し男子用に睾丸、揺腰膝、女子用に

クールコールドクリー

にして、<br />
日に多數博士の實驗研
日せしめたる聯合ホルモンの<br />
思

の方法を以て抽出し、

関連する 数種の 臓器ホルモンを

への前提を共

って見苦しい 大きな禿にな

何時までも役立っ 實用品を選べ 女學校・教諭今西つねの氏談

順答をすることは、美しい智情だ 「明年す」とで 「つれてして」 おんしゅうかい、お遊 「味噌すべきでせう。 奥様まかせに「やることも必要なことです。 「「「一般の本義に立返って、氣のきいた」「「「「味噌すべきでせう。 奥様まかせに「やることも必要なことです。」「「「「一般にこれる人もあらっか、お遊 「来めるさころのあるやうな暗物は」せず、お人自ら相談相手になって「「一般にころ」

村井大連神明高女校長談

遇にある人々が少くありませんのおちの中に、まこさに無の毒な騒 目的は満洲事變によつて傷いた人きつけましたが、この支部酸立の

早々歌も式をあげる鎌窓にまで潜 申込めばよいさうです。因に食数は、既に大半の役員を定め、來籍 内の事務所に口頭、或はハガキでは、既に大半の役員を定め、來籍 内の事務所に口頭、或はハガキで 銃後のオール女性を動員 は一ヶ月十錢。

來春早々發會式

配化するに相違ない。

株です。 はずですから、御根臓の上で、愉は、草に本年の特徴とはずですから、御根臓の上で、愉は、草に本年の特徴と **〜な残さなつて表** 

、この演算を動して、却で精神して、から情報を

題が、要望か て、作家批評

題が、要望から質現に熱心な二、 共同能に工作したが、
許家に呼びかけ、實現 の近代美術館建設問 美術館建設

り能に行動を建す程の稼働的緊急はが、今日の既成態性はすでに積極でか、今日の既成態性はすでに積極でか、今日の既成態性はすでに積極であるかのいづれかだった。 せるか、兎に トランドのエヂンバートランドのエヂンバ 再好個の興味である 無盡通信(十二月號)發行所東京神田區一ツ橋三全國無磁集會所有

の方面に貴重な資料 らかに遺傳質のも 爲會、價半圓

最後の一滴迄品質の變らない

丸善チェッタインキ 丸 善 襲 間 用インキ

東亞同文會研究編纂部、價四十錢)

原四谷属大番町二四其社、信卅綫(第曲新報(十二月號)發行所東南、價半團

町一ノ一東亞經濟調查

例へば出血多

多量質、色質などのや

最業方面に貢献するさ用されると思はれるか

頭痛で

を知り、

シ

で頭痛を忘れる

**アード** 内臓外科 整形外科

唐澤醫院

第七二個語へ二〇〇〇

生殖器障害

良弱に

特效

回

旬本

觀世流改訂本刊行會京前四點解明三十日

二二八五香 電話九段(3)

CONTRACTOR CONTRACTOR

ありません。品物を融店から配らいからやるさいふのでは、それこのがないのですから、配的く

新興團體であり作ら、其機構組織が早くも他の飲成集麼で同様な地が早くも他の飲成集麼で同様な地

さいふ學名のフイア・ブシ

めたいこさらなじますったと、

ざもば贈物を、感謝の意味で目上

人間、動物及び植物の一間つてゐる。此の研

新外語分

•定價 金五十二圓

•定價 金六十五圓

分割挑 金四十六圓

(16月・110)

特價

特

分割排金五十八圓

一時拂金四十圓

製

一時携金五十圓

に送料

「外に 選 科」

ふ意識が有気

一の弛緩狀態な脱する事になるかも 動れない。次に電立美術協會と画 動きこの紛慢の動物として、新時 蠅を遺傳研究の實驗 ふものが結成され、 遺傳研究

作家の手によつては郵底

シーストラー を研究を記述の で大流行である。南加州大學の電磁道傳統完全記述のサリ

畑を数千匹飼養して は少し小さいドロソ

に供するここが米國

世の中が不散無なのに、終式だけ the でもなる方の真心から出た懐味は歌

生する事は自然能な現象で、何等ろに、人事を中心にする紛糾の養

カに、 人事を中

に、人事を中心にする紛糾の發集側の精神が弛緩峻減したさこ

會生活を催んでゐる以上、一概にれざ、だからさいつて、お 瓦に武

それを止めて了ふさいふこさも出

はしい。殊に獨立美術協会などは

事を中心にして転傷的闘争から完盛く個人主義的な利害にかゝる人

ても、行くさして数生する紛慢が

まいつて、自分から膨止しようさ 私は未だ、お歳春が厳心だから

新選を通して、その粉製の動機が 悪く人事の保筆にあつて、藝術館 注目に使する事だ。

にてもなさつてはいからてせう

見える。この特別者なが、 風かつた。特別者などは、一年間な 風がつれ。特別者などは、一年間な 風がつれ。特別者などは、一年間な 風がの中に經過したかにさへ はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。

會、獨立美術協會等有

上げるだけで年を過ごすさいふ風

たお手織で

お歳暮は二十五日以後になさるべ 出るのはそれ以後のこさにしてな 物を選んでおいて、本常に質嫌に て街を歩き、これと思ふやうな品 ら、腹野なさるだけでも大変 ものでせうけれざ、そのころに

美術界の

五番綴・全四十三卷・二十回配本▲

今故に喋喋するまでもない周知の事實であります。この 主義大方針であります。かくして、常に斯界諸本の權威たる は、『ひとりでに正確に謠へるように』といふのが、當刊 行會の

## 大的界世。療治

長院病原吉廓遊原吉京東前

發製創生先榮藤佐

淋病の强力殺菌は

上强力な殺菌作用を顧すので自宅治 全量は僅々ニ分足らずて尿道粘膜深部へ強盗 全量は僅々ニ分足らずて尿道粘膜深部へ強盗 を一般の主人類とは側裂の根本を異に の炯眼と苦心努力の賜ものである 凡ゆる観點より萬全を期す

一城大助教授醫學博士 家庭講座「小兒期の結 での部

淋病治療の最短縮

普及品 一門九〇

新發賣 羅 羅 婦

ケンゴールの外に望み難し

無力內服藥・粉末坐藥の難點

総方法はありません

文練送呈 同官公私立大病院御然田 極腹變 東門部 寿 貴語 養養 脊椎なりエフ

に淋病の治療法中患部直接療法の理想は

の特色は兹に於ても断然勝利を占し殺闘し治淋の目的を短縮するケンゴール

本劑に

治療費の

經濟化

店商郎三元邊田 ## 店理代東陽 (三大大一東東警報) 町木區機本 B本京東

服

メントル

ーの戦勝決準

時報、今日のプログ 氣象通報

物語「巨人街」山口

講義(二)」文學博士石四臺より)聖典講義

大阪より

り)基礎獨語講

城(JOOKCK)

東京より)コドモの新大連と同じ)

ユース、職業紹介事

一多平八郎

が が した成績を 撃げ が、その結

結果においてし

尺八合調で新日本音樂 會員(二)新日 本音樂 城上都山流京城幹部會

本劑は絕對安全

累△△△△△△△ 累六六五•四•五二二七十七六八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八•八五六

四五六。五四三。三。三 〈四五六。五四三二。四 二三二。四 二三。二。四 钟 報右銀。歩 銀角。金。歩 比

ラヂオ

五五迄新京百キロさ

問題であって、

苦勞では無い形となる でも(乙)に叩いて無いが、十 大なかつた。此の十二球は でも(乙)に叩いて悪は でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。これは形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。これは形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。これは形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。これは形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。これは形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。これは形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。とれば形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。とれば形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。とれば形の でも(乙)に叩いて悪いが、十 なかった。とれば形の でも(乙)に叩いて悪いが、十

文献無代進呈

大連+日本賣藥株式會社、泰天、家本藥 勝 1501

臨床大家實驗推獎

症應適

至 0.60 至 1.00 至 2.00 値に使用 振あり

日東製 美術 合名 會社 根脊東京三一九四三条

人〇五人(約五十七日登) 十 阿五〇五人(約三十五日登) 七 四五〇五人(約三十五日登) 七 四五〇五人(約五十七日登) 三四八十億

効かない薬で患者を失望させてからでは 悪化する内屋無洗練事本製製はの注入網乃至 は計画が四十度の熱で充派する豊齢理論を悪用し は計画が四十度の熱で充派する豊齢理論を悪用し は一面も是等で充満しないプラオンギン・ ケンゴールによる治療が極めて低 がンゴールによる治療が極めて低 様に神む理由は効力根本的にして 原に神む理由は効力根本的にして 

吸入剤の主剤としてカンフルの卓効あるは學界公知の 高のメデチンカンフルの卓効あるは學界公知の 高のメデチンカンフル。 一個政府專賣特許製剤にして 吸入含嗽に最も卓効ある帝 吸入含嗽に最も卓効ある帝 で以て治療費至廉なり を以て治療費至廉なり を以て治療費至廉なり

店理代東屬 可修進収大

店商由藤

京都帝国大学・後藤博士創製 含嗽にも特効あり

店商由藤伊 食 元 費 發 (一三九三一灰大朝鄉) 可修进區東市阪大

無代送星新華 山口傳士者結核療養法

蔵 權 之界 斯 樊推驗實士博餘十五

株 州 100歳 〒 250 280歳 〒 5,00 500歳 〒 10,00 50元 辛 2.75 NS元 辛 5.50 250萬 辛11.00 判除器 500萬 辛80.00

結核治療保に対象の事門整で」の一言につきる。 「一個で」の一言につきる。 「一部療の目的を選派する種の蛋白に化合せしなる治療専門治療剤の發見創製にして最も優れる。 なる治療専門治療剤の發見創製にして最も優れる。 なる治療専門治療剤の發見創製にして最も優れる。 なる治療専門治療剤の發見創製にして最も優れる。 なる治療の目的を達成する事態的臨床的構成ある。 なる治療の目的を達成する事態的臨床的構成ある。 なる治療剤である。

浦鹽積今年度特產

世七萬聴に達せん

窓院配像の譲騰を得て明務には避監局を派師中であるが近く日本郷監局を派師中であるが近く日本郷

清津風港に満州國税職を設置

を経動に緊急理事会を開催し、 実會値に緊急理事会を開催し、

昨年より五萬五千瓲増

なつた

統制を協議

トサイダーに使って盛んに投げ度 トサイダーに使って盛んに投げ度 が行はれるので、離工省に総郷でも輸出総本ので、離工省に総別を製造する事となった、尚ほ総郷でも輸出総本布同盟会と職合 を影響を脱き未晒問題を中心 を記する事となった、尚ほ

口

務所は鐵路總局が提供することに置される豫定である、なほ税闘事

金額にして三百五十萬圓

(上)界運海

特產物運賃不振

船腹過多の

近海方面

北月 大部級 では、 本語の では、 本

財職を示したが、下領に至り特能 動き活視を楽して運動も二銭方の の関係から衛

へ旺盛に反し

**(29**)

推移し勝ってあったが

るなご近海運動の先離見越して、チャッカ行小機艦の引合が成立す

を発見れなかった、疾に整視が配 は、豆粕の大量輸出があったが散火 は、豆粕の大量輸出があったが散火 で変には、一般では、大量輸出があったが散火 で変になって、疾に整視が配 であったが散火 であったが散火

阪新能の出動。

お職の為取引も見送りの を事が、伊勢職、佐いのは の定期艦は左程の影響は の定期艦は左程の影響は の定期艦は左程の影響は のにある人間が、 が、伊勢職、権震方配は のにある人間が、 が、伊勢職による大 のにある人間が、 を表したる影響は のにある人間が、 を表したる影響は のにある人間が、 を表したる影響は のにある人間が、 を表したる影響は のにある人間が、 を表したると のにある人間が、 を表したると のにある人間が、 を表したると のにある人間が、 を表したると のにあると のになると のになる のになると のになると のになると のになると のになると のになる のにな のになる のになる のになる のにな のになる

態で観率し

すべき事實で運動も昨年に比し三一 地入札が取締められたことは注目の大豆九月以降一ケ年間約二十萬

海為替情報

漸く引給りの何

傾向を帯び、

なかつた

海運界を

一大は来だ常で見られの輸入語

十一月中の大連移出入日来および 年末期に入つたのさ で 盛 況を呈

中央卸賣市場 中央卸賣市場

場

大連市の中央卸賣市場改善委員會

八日午後開催

滿洲國稅關

明春設置の豫定

移出入白米

並に籾の敷量

十一月中大連

清津兩港に

は當場創始以來のレコー

温揚館始以來のレコードを示めれ十二百十八個餘の増加で數

比較すれば四千八百六十八貫、季節的激増を呈し之を前年同月

五五、〇五五五 四三六 航 五五、〇五五 四三六 航 七 箱

比較增減

**賑はし、爲に盛況裡に終始した** ビが近来にない豐漁で一層市場

百萬貫突破

十一月中大連魚市場取引高

創設以來の記錄

残り

ロン輸出総合では十三日午後三時【大阪十四日餐園通】日本系染サ

的態度を決す

にも統制を要望 アウトサイダー

仲立人店舗に

馬楼業者を收容し

家畜診斷所も設置

新装成つた家畜市

◆…こゝにロシアの極東政策に機 ◆…あたかも圖索線の際通式が十 へ用に牡丹はで行はれる、この 飛ば東行賞物をこゝで吸収する

さなつたが、頭に十

一月より十一月末に至る同港福出 送されたものは約十五萬煙で概込で驚大豆のかは一既漆を告げ 瀧鵬福出大豆の船殻は十一月上師のギ するこころ基大であるさ見られて輸出大豆の船殻は十一月上師のギ するこころ基大であるさ見られて で十一月までのこれ等 上げの歩調を辿り人類手軽くエビを大であると見られて 増加し市別に上触より下触へジリ 職の貿易波灘資金に益 に伴い乗地職人の直接質出し帳に の四十二パーセント 野の高値を示した、其の宝なる魚種。 中間別の質様に五十六銭九厘で前 での高値を示した、その總語せる の高値を示した、その總語せる 新方安かつたが極端のため内地融 動方安かつたが極端のため内地融 がようなかったが極端のため内地融

部月の機能に曳従業能は特に成績 を演奏の関係上航海数を減少したが で一航海蘭の関係上航海数を増したの た漁場の関係上航海数を増したの

水越株式店

凯湖方面に溢出する特産も取上……寧佳線から林密線で伸びて奥

◇現物

則場(銀建)

地株弱含み

五〇四二五〇

北瀬特産が東行するのも昭和

大連民政署成 今日まで当時に場合では、「大連民政署成 地にはまだ 田地方課長談 公認の家畜等に馬棧業者さいふ仲介人が各等に馬棧業者さいふ仲介人が各等に馬棧業者さいふ仲介人が各方とてなた為め家畜の使行人の事が入が各方とであた。

高は一内倉庫在庫的米及機十一月末現在 二五四城、三〇キロ入六〇銭、麻然入三一四銭、翌米六〇〇時、糠、一四銭、安米六〇〇時、糠、

で昨年周期に比ら自然三四一七八 機三八三六数各増加、前月に比ら 財業三二三四八、機三四八六数各 財業三二三四八、機三四八六数各 財業三二三四八、機三四八六数各 財業三二三四八、機三四八六数各 ○ 中華 ○ 中華 ○ 中華 ○ 中華 ○ 一〇七八、南浦八六、合計 ○ 大連一〇七八、南浦八六、合計 ○ 大連一〇七八、南浦八六、合計

和糸布聢

集券

五七三〇枚

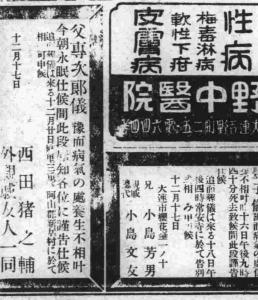
第三四二二二二一四三二次 枚五二八七五一一四三二次 五五四五四四二五四〇枚数

銀對洋金對洋金對洋

爲替相

(場広西)五三通西市建大

紙部三町野香市區大



地場蝦の豊漁で

による收益者加強想は日本金に換して本年度の總統出は二十七萬 と、前年比五萬四、五千座 と、前年比五萬四、五千座 票し約三百五十萬圓に達する見込 大豆一萬一千睡に達する**豫**定で 月中の同港積取は入港船十二隻

八千三十八圓▲サワラ七千八百五十三賞、一萬三千五百三十六圓▲セラメ一萬三千五百三十六圓、一萬三千五百三十六貫、一萬三千五百五十貫、七千七百九圓五貫、七千七百九圓五貫、七千七百九圓

水場金額は却て増加した、之を前 T 場取引せらめるこことなり、又別に常弦人店舗を設置し現在認可を 行はらむるこ共に一方市場を設置し現在認可を 種の取引ならこととなり、又別・ 種の取引ならこととなり、又別・ 種の取引ならこととなり、又別・ を整で、生産者の利益と消費と を要さるの便益を膨高して、 を受験三 ◆自来(單位叭入)仁川(袋)二 一〇、同(叭)三二八、撫順一七 二六九八、奉天六四〇、松樹一 二六九八、奉天六四〇、松樹一 一六九八、奉天六四〇、松樹一 一六九八、本天六四〇、松樹一 林米

時期く、陽、選し去つて好味和たここは、爛、鍵せんさして瞬れてここは、爛、鍵せんさして瞬

| (本義) | (本語) | (xin) | 

市

况(十七日)

田 梁 三 出來高 定期

三萬五千枚三萬五千枚一四五十一〇三萬五千枚一四五十一〇三五十〇

産

で 合 高 (根 人) (前日對比較 合 印減) 四六六車 合一〇六車 四〇車 四〇車 五〇百箱 五〇百箱

渡 10:地口量 12:0 三 0 10 11 量 0 10 11 量

B

地番六十町奥市連大

高粱暴落

氣なく軟弱を呈こ高梁は實物績出 件めて軟調を示し豆粕、豆油は人 全朝の定期は大豆は在庫高剰増な

麻袋弱保合

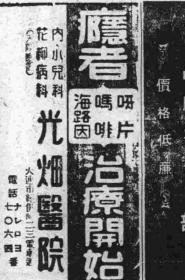
△イリタコニ五ー 一〇一六△小イカ四 一二〇△フグニ五 マー七ーニニ△チク コームイタニ五ー一七

→朝鮮物 △氷タイニロ九○→五 五、七〇一四○△タョニ○→ 三 △サバー○→五 △アジー七ー 八 △小イカ三〇一二 ○△アナゴ 一五 △グチー五 — 一 〇 △カニニ〇一

● 17世大枚 考べへ100回金 17世大枚 考べへ100回

一三七五話 童





(大表展五四大番 (大表展五四大番 活版、 期日 石版 速 番 二 六 一 六 圆 話 電番 四 八 九 連 大 替 振

電回

三崙

質屋のお利用は第九博夏 イヤ、時間、貴金閣、 貸出勉强 保管確實 羊汲镇、

は十八日午後三時より市役所にて 「、中央卸賣市場移轉敷地に関す る件 この件 ◇…不自由なポグ された最は昭和 七萬鷹に達する ・北瀬特産で瀧

新夏

五品

神戸期米 前場所 前場引 三大久 現 元之、元久

限 交氢 交臺 寄付 大 引

東京株式 

北濱定期前場は大株二十錢高、大 新七十錢高、鐘紡二十錢高、 保合に寄り、強保合に引け、東京 短期は東新一個十錢高、日産八十 一錢方下押と日産保合に引け、東京 大銭方下押と日産保合、浩市は東 大銭方で押とも引際東新一個四 十銭方で押と日産保合、浩市は東 大銭方で押と日産保合、浩市は東 大銭方で押と日産保合、

日喪上高・五千百三十六圓七何れも下闕物)

二十六圓五十錢位

西広場

貸出思ひ切り奮

是非とも御利用願ます

但馬町の

第九博多屋

七六七四番

皆

皮膚病 病 门曹



(3) 市内無料配達 (梅詰『室町』發賣 0 大連信 憑什住價正一合 十 町 料品呈上)

3

卸相場(計)

九七六元八 九七六元八 九七六元八 九七六元四

金爾幣數(現物

李天职(現物 (李 天)

01,401

0 床

き

は?

《浪速町所見》

るべからざる危害な意思

(二)「安全第一」 鹿を道

山を見ずの響への如く、

入りて食糧却も手傷ひ全く死物

の供給も杜縄、殿窓の無いによりて

圓們排日會の責任者全光勳ら

憲兵隊に捕はる

が、去る十一月二十七日剛門歌兵 寛公書の爆火等の散設ありさて信

打切り一件書類を特別軍法會議に

部記事な解釈した

# きのふ初の準備協議會で

十名に倍加する狀 り一週間にわたり吉林省東部の密林地帯に於いて

を得たすに來る二十日 限り参加申込を締に倍加する狀態となったため、來を廿五日 参加申込者殺到して早くも定員の日消職令益期対大會に、日滿飛獵祭の景然な

團長に長谷部少將

締切廿日

統制上最適任の勇將 るから、脚軍を膨慢とすることは 対の状勢を繋がする人でも ができないて部隊を率るている。

凱旋した 0000名は十 四部隊も出發 遺憾ながら豫定を早めて申込をメ切るわけであるが、満洲に於いて総能及いふべき此の能しの激行に萬遺憾なうを期する上に於いて総能及び、それに越したことはないのであるが、満洲に於いて最初さもば、それに越したことはないのであるが、満洲に於いて最初さも 切ること」なった、関より希望者全部の参加が出来れ

げ べき戦手の伸び方さいふべきで長の要職な帯びてぬた事は戦慄す

職職人口百萬を包容して

事に一寸因総語めくが、 國都型設 ・ たり、病みついたり、数々の選 ・ たり、病みついたり、数々の選

した地で行つて本問題の解決を著

荷馬夫の墜死

件の謎解かる

まり建設局でも飾らの神に崇かったことになり、さすが技術家

阿久津、中西、長崎各部隊滿期兵 登画通」 瀬〇駅部下郷、

思想を鼓吹しついめった。

時過ぎ閉会とたい。に式は壁の如く進められ、

大ハンドカーに追奏しハンドカーは、一大のシドカーに追奏しハンドカーは無事になる。こは無事になる。こは無事になる。これを表してあった。

もった、現に際 新年特別放送 さすが、孝子墓

**篠原財部隊第二次滿期** 七日發國通」蒲〇國 滿期兵歸還 大同農場南方の大同大街外鉄部でのブランに一寸引つかゝつたのは (進歩してゐる新京の國都建設)新京電話】執道に乗つて悟るや

及川

篠原部隊

陳情から移轉は打切り

美しく生れかはる

察局池田檢察官立會の下に犯人署や川司法主任以下刑事、地方

あつたので、この際

外観 も一誠り手入れな行

近に / 幸子か/さして世道人心に してもさうした連名階級もあり、 してもさうした連名階級もあり、

實地檢證

律子さん

所持金全部をカード階級に寄附して

るヤ

ク

ザの服毒

末同情

代は十六日夜大連響で懐證の結構中に横はつてゐた滿人怪死時

夕刊既報=周水醫官派出所附

# 思以は同じ銃殺指揮官

シ将軍と劇的對面

が怪しみ部屋なのぞくさく

を大戦車に発表して流元 を大戦車に発表して流元 を大戦車に発表して流元 が代表が必要して流元

五渡綱馬之助方山で、青年がある、

が父を頼つて來連、各 叔父を頼つて來連、

**以日不逞鮮人共匪** 

々來朝中の驚時の銃殺指揮官シワ の震さ神たた戦事探偵六總士の一 人権川省三氏の懸か懸むべく、 趣ないという。 はるの直前發覚し、ハルビン郷外 【鑑問十七日数國通】年の横川氏の面影な偲ぶが如く律 ・ お歌作爆破の使命な 贈られた暗縁脚歌あり、午後三時 おびて入満、不幸事 半式な閉ちた 圖寧線の

竹雄は尉之助の鍬で、懶里の中数一巻に獣と強 た結果生命は取止める模様である たので、十 るのを養見直に醫師の手幣を受け リカフエー

理念見られざころ極度に 一六日朝叔父がその不心 一説のに耽るやうになつ

さの意味が綴つてあり、全く既世

縣井達也氏

職で排返ってゐる。

にアダリンの空籠が散らばつてる

中で苦悶し枕元

モフ將軍は十六日午後一時盛間市 慰靈祭

浴痘 飢

港

し十六日午後七時

始末

の御贈答品揃

大連

典田詩計店

商店協會主催一千團景品付

闘崇継越殿に撃い惨性さなつた五 きのふ寧北で

東で慰耀の野面をなら、粉草は往一で響れ渡り、ハルビンより一敢人の遭見律子さんが総服姿で粉。 なるへ見た空は蹇適ぎよりか縁保存食代表が田正人氏の総介で 執り行ばれた、朝来録りがち感慨無縁の骸であつた、六烈士道 =・・・

滿洲國 々歌を

しのて、

ダからも 照會の手紙來る は國飲がある由是非知らして欲し

カナ

館では早速満洲圏や駅の駅から のた、関に満洲圏や駅の駅が の町では早速が開きます。 降撃で奉天全市は自一色に彩られ【事天電話】十七日朝は前夜來の 奉天の降雪

2

の天然痘患者に海移局皆局は狼狽の天然痘患者に海移局皆局は狼狽

松島

教成への足取りさ向上への無進

此の賦各自の最も細心の注意を促 す所以である されさ同時に銃器の取扱には初 を がいである

ーツマン

一に説法の護を斃れぬかも知れ 一に説法の護を斃れぬかも知れ に説法の護を斃れぬかも知れ

の態度を保持することは一寸機能である心臓の鼓脈を誘い、沈着冷脈に変数が、沈着冷脈に

猛獸狩の心得を說く

全

のが、参加者の心得を並に披

を さきゃめるのは 中の ながらずれて 変 犬の 歌楽に が で れて 変 犬の 歌楽に 於 に 於て 零 城の 多 変 選 心 選 が らずれて 数 次の 歌楽に 於 で まま か で ままま か で まま か で ままま か で まま か で ままま か で まま か で ま 調なき人や性格の合は を放射器は二十日頃の際定であったが、助調でに関頭を動するためたが、助調でに関頭を動するために、個頭を動するために、個頭を動するために、個面を関係を表する。 工道を切りたいもので

る」てふ覺悟が安全第一 要願されセーフは外を か、二六時中「我婆 れは起居進速悠々自動物の原地に見 り際である、微へば自己一人がストーリ際である、微へば自己一人がストーリーの影響は頭に対響なから 他人の快歌を働けれやう、いやがです「スポーツマンシップ」の資料

ので一周またもざつさ笑ひ崩れ をしている消費であるがそこは 明期特重、アッサリで肥を脱い でサモー 有難さうに可能した になる消費であるがそこは でサモー 有難さうに可能した

高級家具の

も笑つて うって人の

結審遅れん

各地溫度 (十七日午前十一時) 寒四季天一寒四季天一



考慮に弊店設計部の研究に成る斬 新かつ合理的なる新製家具多種取

置話三八三四番

合せ陳列致して居ります (尙ほ室内装飾及び家具の設計見 積の御用は無料にて御相談に應じ

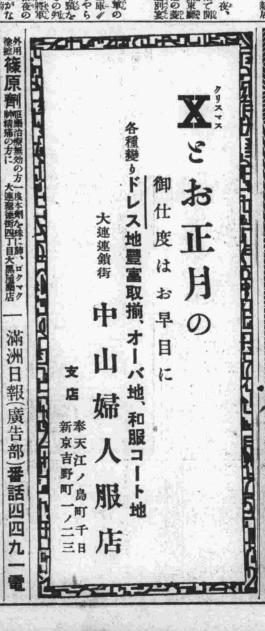


村にて死去とた 西田氏嚴父 電々會議四日

ての節

分京闘線亮平楽器に於いて貨物車 はいますでは、この地域におりが出たが変物物車のはのは人気行の金庫/これので、ハテ何んちやらってがで、ハテ何んちやらってがで、ハテ何んちやらいたがで、ハテ何んちやらいますが、この地域におりが出たが変物物車の

滿洲日報(廣告部)番話四四九一電



## 《大小子》 いるかは中の一ない 但と書音器、寫底機には組合規定にて券進星御客軟十五日より併せて日の丸國旗福引附特別登出と十一圓景品附続著大賣出し中

題ひ上げます

す浪華洋行へ仰付けの程 願ひ上げます用は 良く 安く 豐富を信條さして居りま奉仕に萬全を期して居ります 御進物品の御蔵末に際しあらゆる點に御滿足を戴けます様 特等 金壹千圓景品附賣出し 開催中 御進物品の御用は 浪華洋行へ

御贈答用ごして嚴選さ 絶對に御信賴の出來る浪華洋行の商品 n 品 充

そ

申十事を復願さ云

知るかしない。此の領権の意味が

一手順資元

友田合資

女子商業前太洋社電ニニ三大神町二大神町二

中書

いか

15

アマ

門札瀬戸

池内電八六七五番

整造元 片 間 桃 店 製造元 片 間 桃 店

青野町

の御用は

九大、触洋服の

大連市大山通 全種記 豐富

**■家** 場所長生街新築二階建五 場所長生街新築二階建五

印書

賣

買

貸衣裳

青熊語 東タイプライター 東原名・プライター 東京のコー七番

小賣部連續海軍大大大の番手を表演選手

>

ル 賣部 日

一銀 三 軍 番通行

區本

京市日本橋

ラがひさしなぞで時じます

、年を經た物ならずば好い音は出「愚な事を申すナ、凡て樂器は多

これを御田家の菩提所芝藤輪の東居るこ職のにかいるであらうさ、

高等に 寄附いたした。これは能率

先見の明か

世々に立ち合力を乞ふさきに極いない。

したが、熊澤は成るべく正雪に合って自分の一味に引入れやうと苦心

手門 販大

賣家

元實

よ験

り報

進告

呈集

然るに正雪は一層能滞に接近し

為に身を書するでも

豫

防

5

受けたが、正宗は得かたき名刀、

許に贈った。

當なり

豫防的に用ひて最も適初期の疑ひある患者に

して好評を博してゐます。 像に導く點痔疾自宅療法の完成と患部に榮養を給臭し、病因的に治患部に榮養を給臭し、病因的に治

下

水蛭 有引

根本藥局電七八六二

强力治林新藥

大連市

者である。此のやうな物を帯がて

廿五瓦入 一円 四 五 (約二十日乃至三十日量)

がゆち)、兵士 がゆち)、兵士 がゆち)、兵士

、兵権(あなぢ)、その他(なり、寒出血(はしりぢ)

下宿 家族的に待遇

る左側(二葉町四五)

人正通八五 三共商會 一次際ミッテルの出現

高等

製島廣場北側一丁

モミ

治路

電話六六八八番へ

?食

品

映画原内

三級 関宿(食事付一園) 大造館 関宿(食事付一園)

稚

主

効

下宿

藤摩町九五ホーム寮 町九五ホーム寮

電話六八二

二四番 地方薬局直送 第二胃の薬を

得利格諾賓
Torigonopin
東質(六十年) 一側五十錢
東京日本橋楽局
電話 八三六二番
電話 八三六二番

電話三〇五番 版順敦賀町

舞品部にあり

满

きさは異りなる。王昭君はこれな 見て、此樂器な漢不似さ名づけた 即ちこれは漢て似する云こさな 即ちこれは漢で似する云ここな

ね。王昭君にその形な趣き、動作 然るに匈奴の者共は琵琶はいかな たしたを繋響かそれな知ら

たその影響を襲へました。

甲して、 年來秘蔵し取ってこれは其許に

かに脱れ、その變りし事を軽す、 溶解さは海の岸に打寄せる波のた

る時に熊澤から贈られ

熊澤も大いに是には懲服した。

演

(120)

•••••••••••

「御不審御だる、

東京帝國大學教授

**慶慶博士 故下山順一郎氏/創製** 

十五被 三行二

答 炎 炎 兒

日

## 時すことを表したものである。熊 「優にやさしき武士さは能澤敷で さ言つたが、 正雪は琵琶を贈ら の返禮に正宗の一刀を熊澤 麗帽さ名づけし事さ思ふ」 これらの古事によつて此の 佛しあまりに不智がある 熊澤はれた貰ひ 核結肺

| オーリ

小切

武、天神町二八 電話二二三六一番 三六十番

正朝の法養強性側です。頼弱の人 上職の法養強性側です。頼弱の人 上の大戦の法養強性側です。頼弱の人

学ステムバー狂犬病 (本) では、 一) では、 こ) では、 一) では、 一) では、 一) では、 一) では、 こ) では、 こ)

常を記している。東京は、八五七五番

家

大連**家畜醫院** 若狹町東本願寺前

· 六六六三大連案內社 復興公債實買並金融

二九 電二二

→結核患者に連續服用せ ・ はない、 では ・ はなが、 では ・ はなが、 では ・ はなが、 では ・ では

レオゾールより成り、防腐コール 及 メチレーン グアヤとして メチレーン グアヤとして メチレーン グアヤ 殺菌に著効あり られる處であります。
が表情には外科療法よりも基別を主義には外科療法とは、

商品等

呼吸器障害に

**石炭、倉庫業** 朝鮮火災海上保險會社代理店

萬黒焼 張替大連六二九一番まむ も満州 小松家本店

旅順商店案內

位有 桥源亳三前田電二一九一 (1) 大家 新築光風桑電停近八、

牛乳

場 電話六一三四番 スクリーム 、クリーム

信濃町電停大連積番向前小路人名

海陸鮮產軍魚

御用達

治療·名薬

べ、地下室付費六○ 電六六五○ 十八、六、下支闕、應接、八 下支闕、應接、八

本の二地洋行一提出 の二地洋行一提出 の二地洋行

で (武明書贈号) ・ (武明書贈号)

**貸間** 二階賄附

大宝 | 第四町一五 本 第一大〇、一二、八 風呂媛房付電話あり まって、 一二、八 一二、八

展呂日當良貴四六四 中四二溫本 中四二溫本

**電話** 丸 次 前相に

電話

榮養劑のみにては奏効充分ならず、

大病院を始め權威ある各方面に愛用さ

れつゝあるは肺結核の治療と酸防には

現しつゝあるに外ならず、之れフアゴ 張リフアゴールを最適とする結論が驚 **夏以來廿有餘年、今尚ほ、官、公、私立ざる如し、然るにフアゴールのみは躱さる一時的流行票に遡ぎれ、夕に消え去る一時的流行票に遡ぎ** 

日本で初めて成功日本で初めて成功

結核新藥をし

て

的

薬布関の

層店 電三一七三

蓄音

部店 電二二六一二番

家政婦

政

電話は

包紙 さ細各種

白帆・天帆高級御化粧紙は

塵紙 各種卸商

電五四三九番

女中 入用、二十歳位迄、本漢・五階十萬 ※ 女給 数名募集十七八歳以上 山縣通市場領 大連亭支店 電二一四〇九 **邦文** 大連市大 さん入用

タイピスト短期養成 3

不用 品 7 電話 不用 品朝 品書書書書 新古寮 電七四三五 別高價買受ます ビス层電話二二五九五 報表高價買入

電話 五九番 大谷商店 大谷商店 大谷商店 と金融 早川と科院大連市西通力三常盤橋附近

整骨X光線應用 田 行 正 電話三七八九番 電話三七八九番

高級事務用品不二 増寫版 大連大氣堂
大連大氣堂
新京就町二丁目十四番地ノ二
新京就町二丁目十四番地ノ二 電話二四二五番

精護婦派遣 常宿完備 所添婦派遣 常宿完備 大連市下萩町十五番地(衛研灣) 大連市下萩町十五番地(衛研灣) 医院·治療·名薬 A 

化粧品は

6

小弄樂局

新しい化粧品

家政婦論にもえて新らこく 朝日會全主 井 芹 攀 子朝日會全主 井 芹 攀 子 所に 大連市浸速 史惟記

電話三〇一五・八六八八番 電熱器及びスタンド類

26 1、電熱器及びスタンド頻 電気 舶來オスラム瓦斯入燈 ・米國ヱバテレヂー電球

仕立京吳服卸 大連頭生町四番地 電八三一六

圓貝手脏

高百 🗅 🗅

痔性內 病科 X外 切光 近新線











杉元商店 一般工具型錄申込次第贈呈

簡意 森 へ院 国事咽喉科医 品 醫學博士 森本辩之大連市大山通三越降了 ト連市但馬町六番地 ・ 大連市但馬町六番地 ・ 大スペップ、小見科解毒散酸素 ・ 大スペップ、小見科解毒散酸素 ・ 大スペップ、小見科解毒散酸素 ・ 大きの吸出し、オートゲン、ドラシン ・ 大きの変化し、オートゲン、ドラシン ・ 大きない。 電話五 三七〇 助



三日本海野婦敦賀

2 島谷汽船 路出

代理 山下汽船支店 電話六合審 運賃橫渡行上等三十間並等十七側 清水、橫渡灯 48 及貨物) 清水、橫渡灯 48 及貨物) 一月廿一日 一月廿一日 一月廿一日 一月廿一日 一月廿一日 一月廿一日 一阿波共同汽船

| 日清汽船」

13 大阪商船出帜 日 日日日日日日日日日日日日日